

<p>か ガイドチャンネル.....17 外部入力自動録画 (EXT LINK).....27 画質選択.....32 ケーブルTV.....15 コマ送り/コマ戻し.....30 さ 再生する.....28 残量に合わせて録画する (びったり録画).....22 残量を確認する.....22、43 市外局番チャンネル一覧.....18 時刻合わせ.....43 視聴制限.....44 自動更新録画 (オートリニューアル).....25 自動CM早送り.....30 終了時刻を指定して録画する.....20 消去 1番組の消去.....34 全番組消去.....40 番組の部分消去.....34 プレイリストの消去.....36 プレイリストのシーン消去.....37 ダビングリストの消去.....39 仕様.....48 初期設定.....44 スキップ.....29 スロー再生.....29 静止画 (DVDオーディオ).....33 操作状態の確認 (情報表示).....43</p>	<p>た タイトル入力.....42 録画した番組.....34 予約する番組.....24、25 プレイリスト.....36 ディスク.....40 タイムワープ.....30 ダビング.....38 チャンネル設定.....16 チャンネルの微調整.....17 ディスクの管理.....40 ディスクの再生方法 (画面設定).....32 テレビと接続.....12 テレビをリモコンで操作する.....47 は 早送り/早戻し (サーチ).....29 早見再生.....29 フォーマット HDD/DVD-RAM.....40 プレイリスト 作成/再生/編集.....36 シーン (場面)編集.....37 プログレッシブ再生 接続.....13 設定.....33 プログレッシブ対応テレビ.....48 プロテクト カートリッジ.....9 番組.....34 ディスク.....40 別売品のご紹介.....15 ポジションメモリー.....29 本機のお手入れ.....9</p>	<p>ま マーカー.....33 マニュアルスキップ.....30 ら リピート再生.....32 リージョン番号.....8 リモコンモード.....47 リリーフ (代替)録画.....25 録画した番組の再生・編集 プログラムナビ再生.....28 プログラムナビ編集.....34 録画する.....20 録画制限付きの番組.....21 録画中に再生する.....23 追っかけ再生/同時録画再生/ タイムワープ 録画モード (画質と録画時間).....21 や 用語解説.....49 わ 予約の確認/変更/取消し.....26 ワンタッチダビング.....39 B BSアンテナをつなぐ.....14 C BSデジタル放送.....14、50 D CSデジタル放送.....14、27、50 DVD-R.....8 D ファイナライズ.....40 高速ダビング (互換録画).....44 M MP3.....31 P PBC付ビデオCD.....49</p>
---	--	--

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用はマクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部の

ペーパービューでの使用に制限されます。この製品を分解したり、改造することも禁じられています。
Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の商標です。本機はMP3形式で記録されたディスクを再生できます。MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。本機がテレビ画面に表示する半角文字には、平成丸ゴシック™W4を使用しています。

DVD 関連情報は当社ホームページをご覧ください。
(<http://panasonic.jp/dvd/index.html>)

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。



愛情点検

長年ご使用のDVD ビデオレコーダ - の点検を！



こんな症状はありませんか

煙が出たり、異常なおいや音がする
映像や音が出ないことがある
正常に動作しないことがある
商品に破損した部分がある
その他の異常や故障がある

このような症状のときは、
使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	販売店名	☎ () -
品 番	DMR-E80H		

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

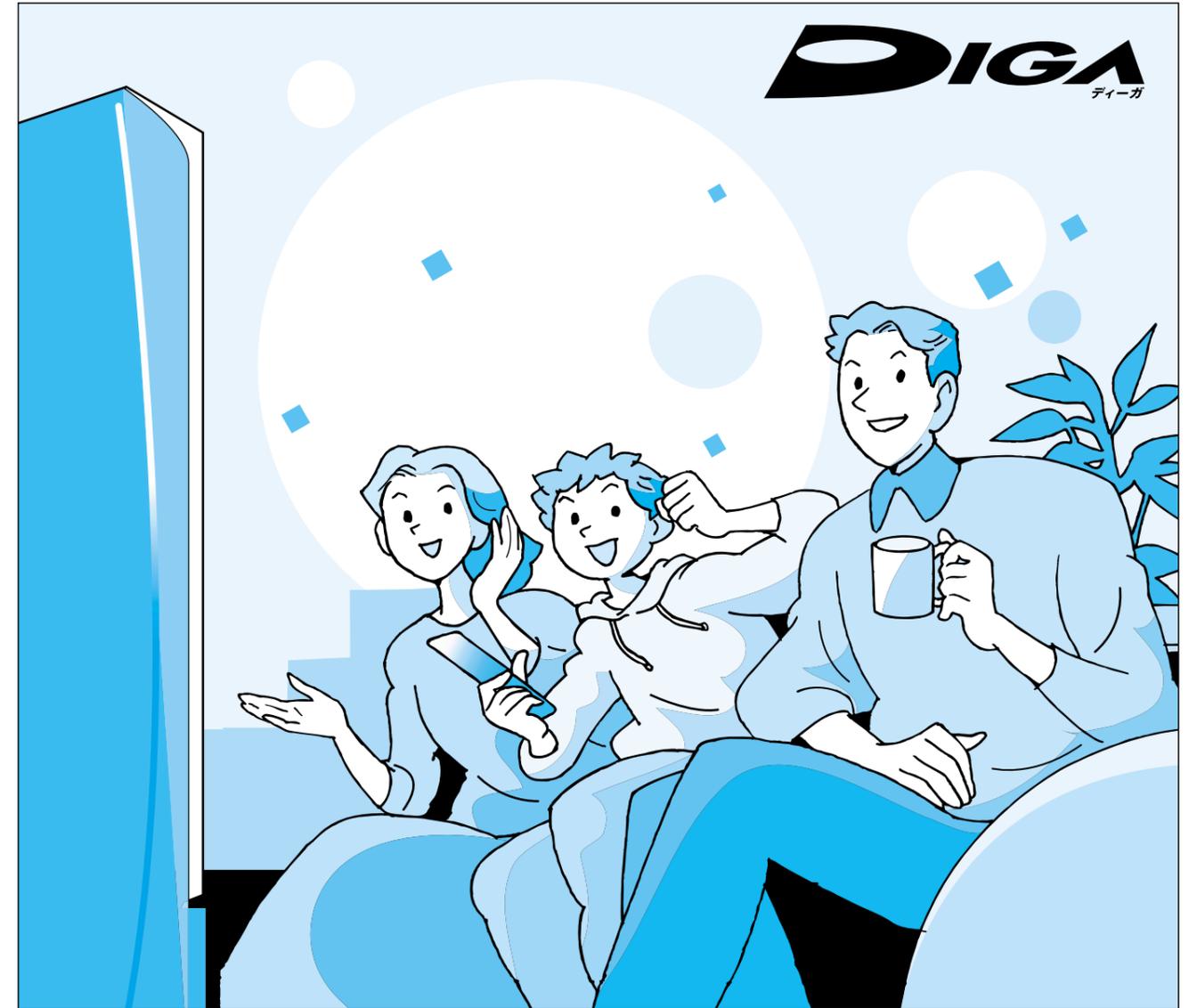
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2003

RQT6983-S
F0303YM1033

DVD ビデオレコーダー 取扱説明書

品番 **DMR-E80H**



本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので必ずユーザー登録をお願いいたします。インターネットまたは郵送での登録が可能です。詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

このたびは、DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



上手に使って上手に節電



内蔵ハードディスク(HDD)
80GB：最大約106時間録画可能
(EPモード時)
最大250番組
1番組最大6時間

(図はイメージです)

録画できるディスク
(12cm / 8cm)
最大99番組
1番組最大6時間

- | | |
|---------------------|---------------------|
| DVD-RAM
カートリッジなし | DVD-RAM
カートリッジなし |
| DVD-RAM
カートリッジ付 | DVD-RAM
カートリッジ付 |
| DVD-R | DVD-R |
| | DVDオーディオ |
| | DVDビデオ |
| | 音楽CD (MP3*) |
| | ビデオCD |

* 録音後、ファイナライズされた音楽用
CD-R、CD-RWが再生できます。

使えないディスク

- | | | |
|---|---------------------|-------|
| 2.6GB/5.2GB
DVD-RAM(12cm) | DVD X RW | |
| 3.95GB/4.7GB
DVD-R for Authoring
本機以外の機器で記録し、ファイナライズされて
いないDVD-R | | |
| PAL方式で記録されたディスク
リージョン番号「2」以外のDVDビデオ | | |
| DVD-ROM | DVD-RW | +RW |
| CD-ROM | CDV | CD-G |
| Photo-CD | CVD | SVCD |
| SACD | MV-Disc | PD など |

追っかけ再生

楽しさ
ひろがる
便利な機能
いろいろ...



同時録画再生

録画中に
昨日の番組を
見たい



タイムワープ

録画や再生中に
好きなところから
見たい



ハードディスク
HDD内蔵だから...

録画
すぐ録る!

録画は... (くわしくはP.20ページ)

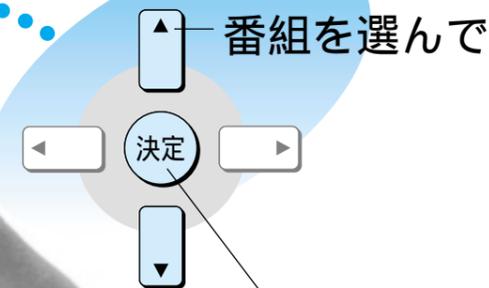


再生
見る!

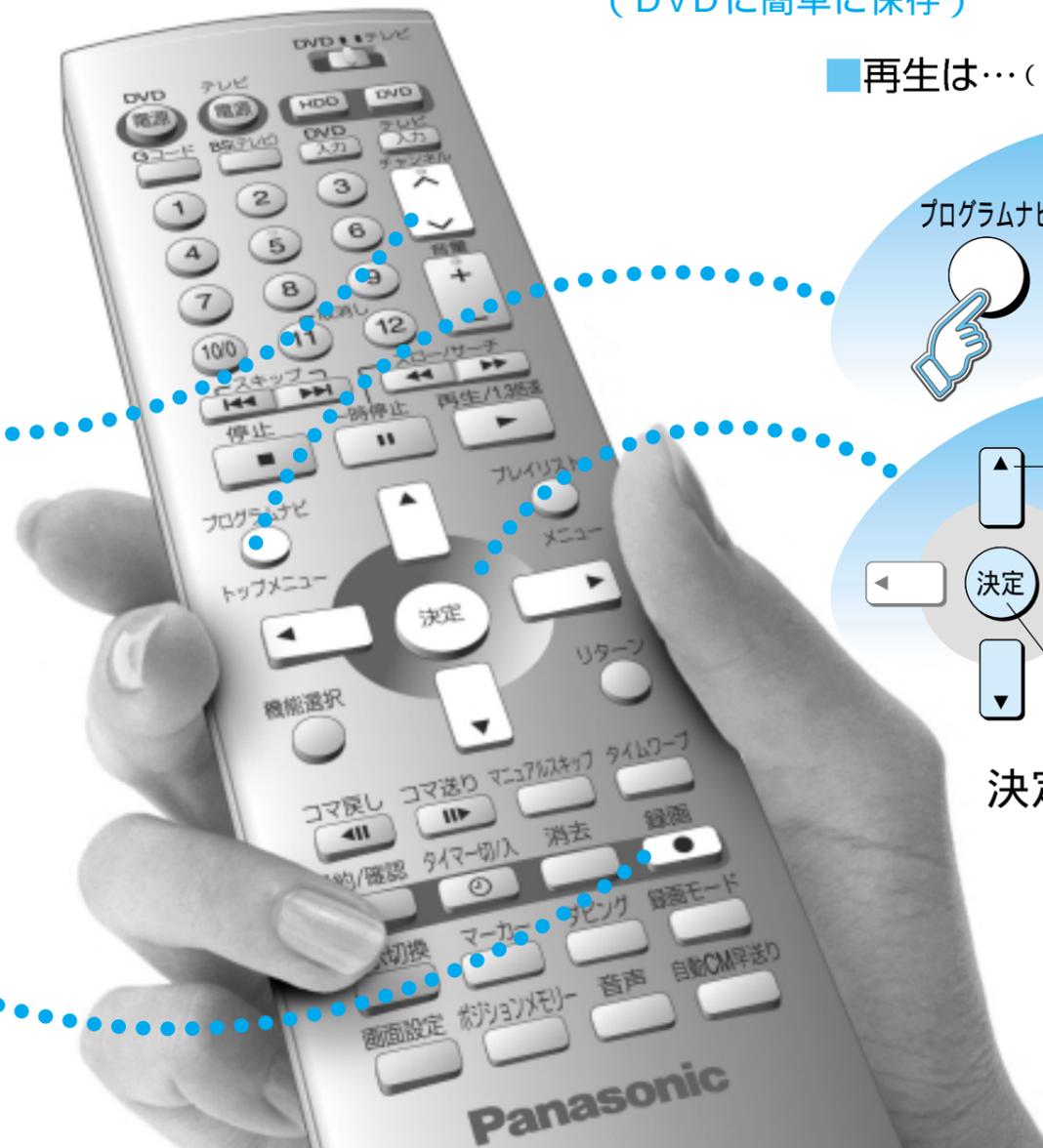
ダビング
残す!

(DVDに簡単に保存)

再生は... (くわしくはP.28ページ)



決定するだけ!



もくじ

まず ご確認と接続・設定



ご確認を

- 安全上のご注意 6
- ディスクの知識と本機のお手入れ ... 8
- 各部のはたらき 10
- 付属品 10
- お願い 11

準備①

接続する

- テレビと 12
- ビデオと 12
- BS/CSチューナーと 14
- アンプと 14
- ホームターミナルと 15

準備②

設定する

- チャンネル/テレビのタイプを... 16
- 市外局番チャンネル一覧 18

さあ 使ってみよう



録る

- すぐ録画**
- 録画する 20
- ぴったり録画 22
- 追っかけ再生 23
- 同時録画再生 23
- タイムワープ 23
- 予約録画**
- Gコードを使って予約録画..... 24
- Gコードを使わずに予約録画 ... 25
- 予約の確認・変更・取消し 26
- 他の機器からの録画**
- ビデオなどから録画する 27

追っかけ再生

見る

- 再生する 28
- 再生中の便利な使い方 29 ~ 31
- ディスクの再生方法を設定する... 32

作る

- プログラムナビ編集 34
- プレイリスト作成/再生/編集... 36

残す

- ダビングする 38
- ディスク管理..... 40

便利機能

- タイトル入力 42
- 情報表示/時刻合わせ 43
- 初期設定を変える 44
- リモコンの設定 47

もし 困ったとき



必要なとき

- 主な仕様 48
- 用語解説 49
- Q&A 50
- エラーメッセージ 51

故障かな!?

- 故障かな!? 52
- 保証とアフターサービス 54
- さくいん 裏表紙

確認

接続

設定

録る

見る

作る

残す

便利機能

必要
なとき

故障
かな!?

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。	 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
		 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コードについて

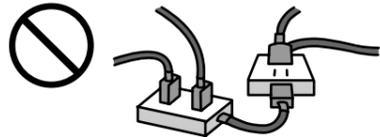
電源コード・プラグを破損するようにはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



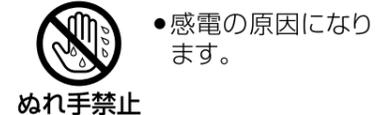
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



- 感電の原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグのほこり等は定期的にとる



- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線、機器や電源プラグに触れない



接触禁止

- 感電の恐れがあります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない



- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起ったら

異常があったときは電源プラグを抜く



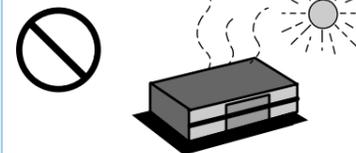
- 機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

注意

設置・接続について

異常に温度が高くなる場所に置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



- 強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因となることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多い場所に置かない



- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。
- たばこのけむりなども機器の故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない



- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
- 後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

不安定な場所に設置しない



- 上に大きなもの、重いものを載せない
- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない
- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ご使用について

長期間使わないときやお手入れのときは電源プラグを抜く



- 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の恐れがあります。
- ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する



- 閉まるときにははさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は正しく取り扱う



- ⊕と⊖は正しく入れる
- 長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使い方をしない



- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池は充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 被覆のはがれた電池は使用しない
- 乾電池の代用として充電式電池は使用しない
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起ったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

確認

安全上のご注意

ディスクの知識と本機のお手入れ

ディスクや関連機器の互換性などの情報は、当社のホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/dvd/index.html)
DVDオーディオ、DVDビデオやビデオCDでは、ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。

本機で使えるディスク

種類	特長	ディスクのロゴマーク	本説明書でのマークの表示	本機でできること(○:できる、×:できない)					ディスクの構成例	
				録画	再生	番組の消や タイトルの作成	プレイリスト の作成	音声 切換え		
DVD-RAM ・4.7 GB/9.4 GB (12 cm) ・2.8GB (8 cm)	書き換えや編集ができるディスク。大容量(9.4GB)の両面型もあります。 ・本機で録画したDVD-RAMは、互換性のない機器では再生できません。 ・本機との相性が確認済みの当社製ディスクをおすすめします。 ・録画される映像の横縦比は、元の映像に合わせて記録します。		RAM	○	○	○	○	○	番組 プレイリスト	番組1 番組2 番組3 番組4 番組5 シーン1 シーン2 シーン3 シーン4 シーン5
DVD-R ・4.7GB (12 cm) ・1.4GB (8 cm) for General Ver. 2.0	互換性と保存性の高い追記型の記録用ディスク。(書き換えはできません。) ・ファイナライズするとDVDビデオとして再生が可能です。 ・録画される映像の横縦比は、4:3になります。 ・当社製以外のDVD-Rは、記録状態により再生できないことがあります。 ・本機で録画したDVD-Rは、他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。 ・二重放送の音声は「主」か「副」のどちらかしか記録できません。【二重放送音声記録】(P.45ページ)で選択してください。		ファイナライズ前には DVD-R ファイナライズ後には DVD-V	○	○	○(消去しても残量は増えません)	×	×	番組 タイトル チャプター	番組1 番組2 番組3 番組4 番組5 タイトル1 タイトル2 チャプター1 チャプター2 チャプター3 チャプター1 チャプター2
DVDオーディオ	高音質の音楽用ディスク。 ・本機では2チャンネル(ステレオ)で再生されます。		DVD-A	×	○	×	×	○	グループ トラック	グループ1 グループ2 トラック1 トラック2 トラック3 トラック1 トラック2
DVDビデオ	映画や音楽など、高画質の市販ソフト。 ・本機では右のマークが表示されたディスクを再生できます。 「2」、「ALL」、「2」を含むもの 番号は地域ごとに違いますが。		DVD-V	×	○	×	×	○	タイトル チャプター	タイトル1 タイトル2 チャプター1 チャプター2 チャプター3 チャプター1 チャプター2
CD	音楽や音声記録された市販ソフト。 MP3圧縮形式で音楽が記録されたCD-RやCD-RW。		CD-DAフォーマット CD MP3フォーマット MP3	×	○	×	×	×	トラック グループ トラック トータルトラック	トラック1 トラック2 トラック3 トラック4 トラック5 グループ1 グループ2 1 2 3 1 2 3 1 2 3 4 5 6
ビデオCD (VCD)	音楽や映像が記録された市販ソフト。		VCDフォーマット VCD	×	○	×	×	○	トラック	トラック1 トラック2 トラック3 トラック4 トラック5

確認

ディスクの知識と本機のお手入れ

ディスク使用上のお願い

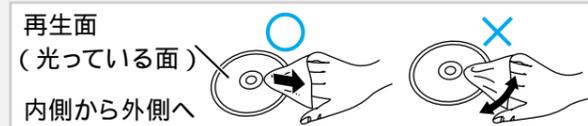
持ちかた



再生面には
手を触れない

汚れたときや、つゆがついたときは

RAM | DVD-R
必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー
RFKZ0093(サービスルート扱い)
LF-K200DCJ1(別売)でふいてください。
使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。
DVD-A | DVD-V | CD | VCD
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品: クリーニングクロス(品番 VUA7091)
(サービスルート扱い)



再生面
(光っている面)
内側から外側へ

取扱上のおお願い

ディスクの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことをお守りください。
鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
紙やシール、ラベルを貼らない。
以下のディスクを使わない。
・シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している。
・そりの大きなディスク、割れたりひびが入っている。
・ラベル面にプリンターで印刷できるもの(当社製含まず)。
・ハート型など、特殊な形状のもの。



ディスクの保管

次のような場所は避けてください。
直射日光の当たるところ
湿気やほこりの多いところ
暖房器具の熱が直接当たるところ

カートリッジのプロテクト(DVD-RAM)

番組を誤って消してしまわないように、録画後、プロテクトを設定できます。



プロテクトを設定する
(消去不可)
本機に入ると自動的に
再生します

プロテクトを解除する
(消去可能)

MP3について

使用できるフォーマット:
ISO9660 level 1 と level 2(拡張フォーマットを除く)
ビットレート: 32kbps ~ 320kbps
サンプリング周波数: 16kHz, 22.05kHz, 24kHz,
32kHz, 44.1kHz, 48kHz
再生可能な最大グループ数: 99グループ
最大トラック数: 999トラック
マルチセッションに対応しています。
ID3タグやパケットライト方式には対応していません。
記録状態によっては再生できないものがあります。

本機のお手入れ

録画/再生用レンズが汚れたとき

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画・再生ができなくなることがあります。
使用環境や回数にもよりますが、約1年に一度、DVD-RAM/PD レンズクリーナーJZSLFK123LC1(サービスルート扱い)でほこりなどの除去をおすすめします。使いかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。
クリーニング中に音がすることがありますが、故障ではありません。

本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。
アルコールやシンナーは使わないでください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

各部のはたらき / 付属品

リモコン

カッコ内の数字は参照ページです。

DVD/テレビ電源

Gコード予約 (24)

テレビのBSチャンネルを選ぶ

このボタンを押した後、10秒以内に数字ボタンを押します。

●BS13chは[10/0]、BS15chは[12]を押してください

入力を取り消す (26)

録画や再生時の基本操作

機能メニュー / ディスクメニューを表示 (例: 機能選択を押したとき) 選ばれているドライブを表示



見たいところを指定する (30)

録画・予約録画・ダビング

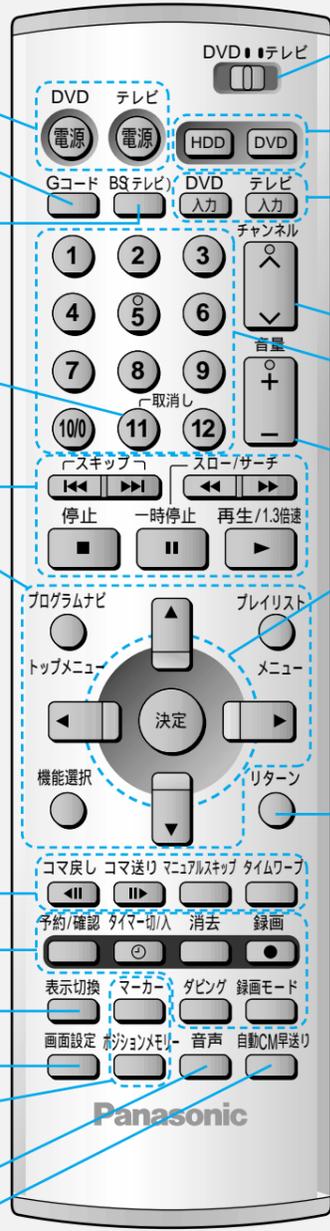
録画・再生時の情報を表示する (43)

ディスクの再生方法を設定 (32)

再生する位置を記憶させる (29、33)

音声を切り換える (30)

CMを飛ばして再生する (30)



本機/テレビ操作の切り換え このリモコンでテレビも操作できます。(47)

HDD/DVD切り換え (20) (ドライブ切り換え)

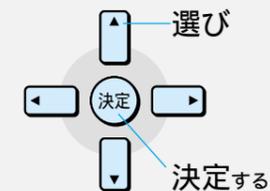
DVD (L1、L2、L3) テレビ (ビデオ1、ビデオ2など) 入力切り換え

チャンネルを順に選ぶとき

(チャンネルや曲番など) 直接選ぶ (Gコードなど) 番号を入力する

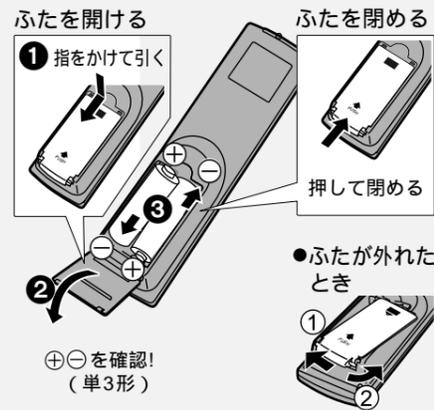
テレビの音量調整

メニュー画面で選択/決定する

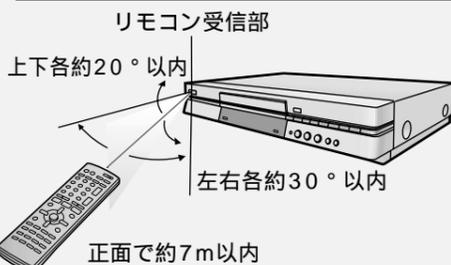


メニュー画面で前の画面に戻る

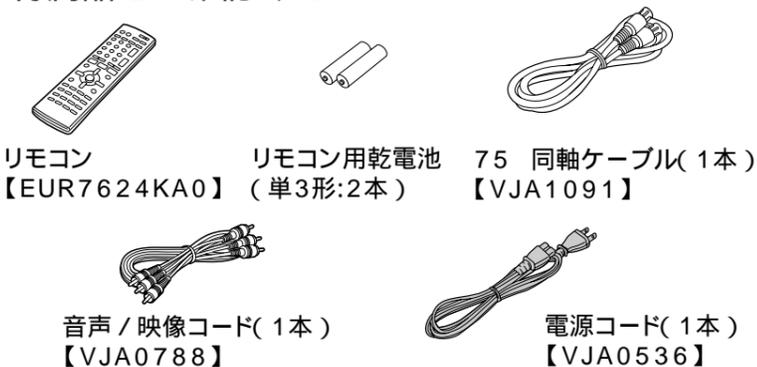
リモコンの準備



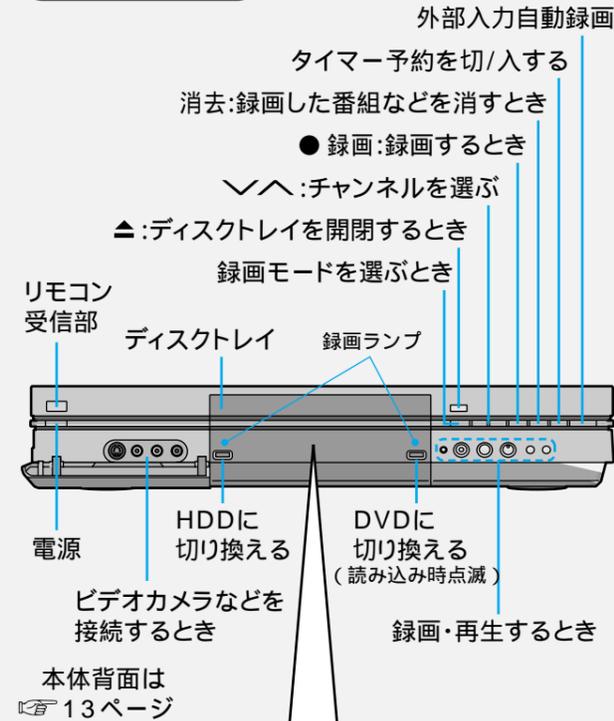
リモコンの使用範囲



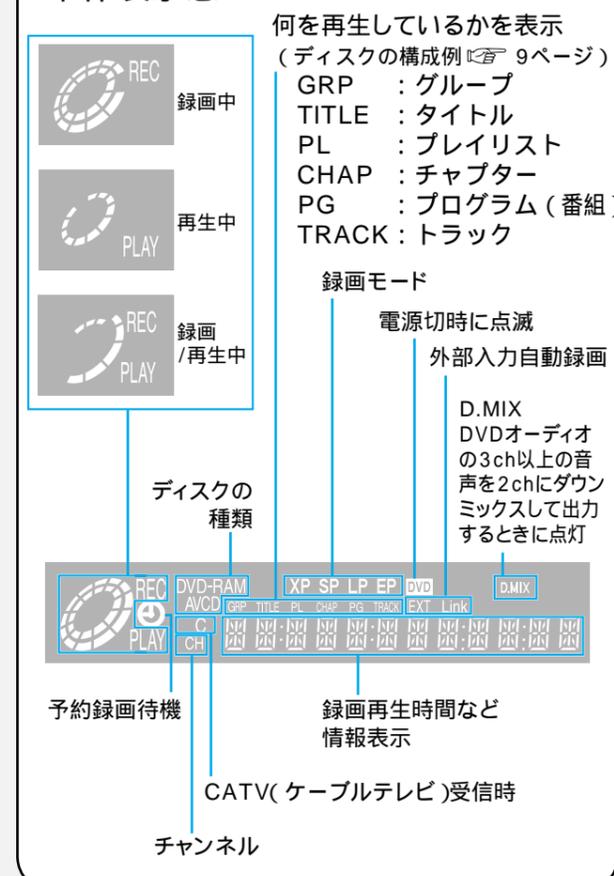
付属品をご確認ください



本体



本体表示窓



お願い

ハードディスク HDDの取扱い

本機に内蔵のHDDが損傷しないよう、次の内容を守ってください。(記録内容の損失や動作の中断、ノイズの記録などの原因)

■設置時
後面の冷却用ファンや側面の通風口をふさがない水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する
つゆつきとは...温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象。つゆつきは本機の故障の原因となります。

「つゆつき」が発生しやすい状況
梅雨の時期
部屋の湿度が高いとき(湯気が立ち込めるなど)
急激な温度変化が起きたとき(暖かい場所から寒い場所への移動、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど)

上記の場合は、部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。(約2~3時間)

■動作中
電源プラグを抜いたり、設置した場所の電源ブレーカーを切ったりしない
振動や衝撃を与えたり、本機を動かしたりしない

動かすときは
電源を「切」(表示窓から「BYE」が消える)にし、電源プラグをコンセントから抜き、2分以上待ってから、動かす
通電中、HDDは常に高速回転しています。回転による音や振動は故障ではありません。

■停電などが起こったときは
録画、再生中の内容が損なわれる可能性があります。

■大切な映像の保存のために
HDDに記録されたもので保存しておきたい内容は、DVD-RAMやDVD-Rへのダビング(複製)をおすすめします。

HDDの記録時間の残量

HDDへの録画は、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式(可変ビットレート方式: VBR)を採用しているため、表示される残量と、実際に録画できる時間が異なることがあります。残量の表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を消去し、余裕がある状態で録画してください。(プレイリストを消去しても残量は増えません)

本機の使用で、万一何らかの不具合により、録画や編集ができなかった場合の内容(データ)の保証や損失、直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

確認

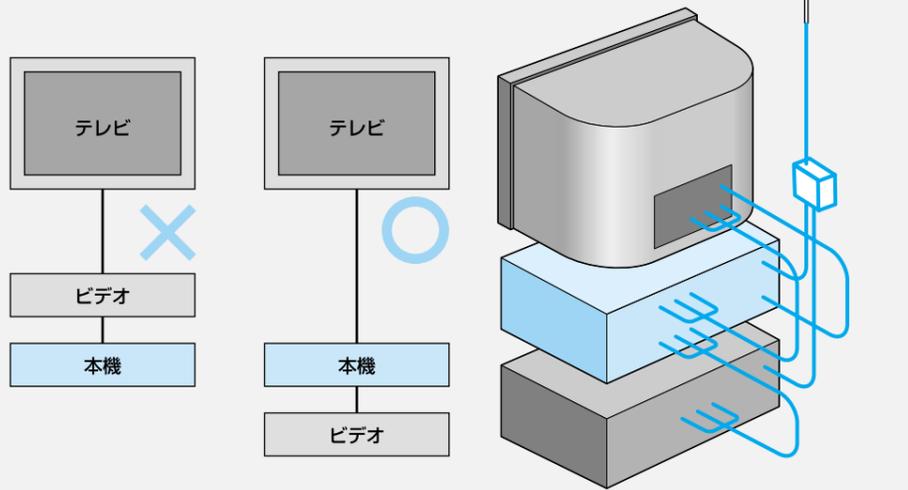
各部のはたらき / 付属品 / お願い

準備 ① テレビ・ビデオと接続する

- 接続時は各機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 接続する各機器の説明書もご参照ください。

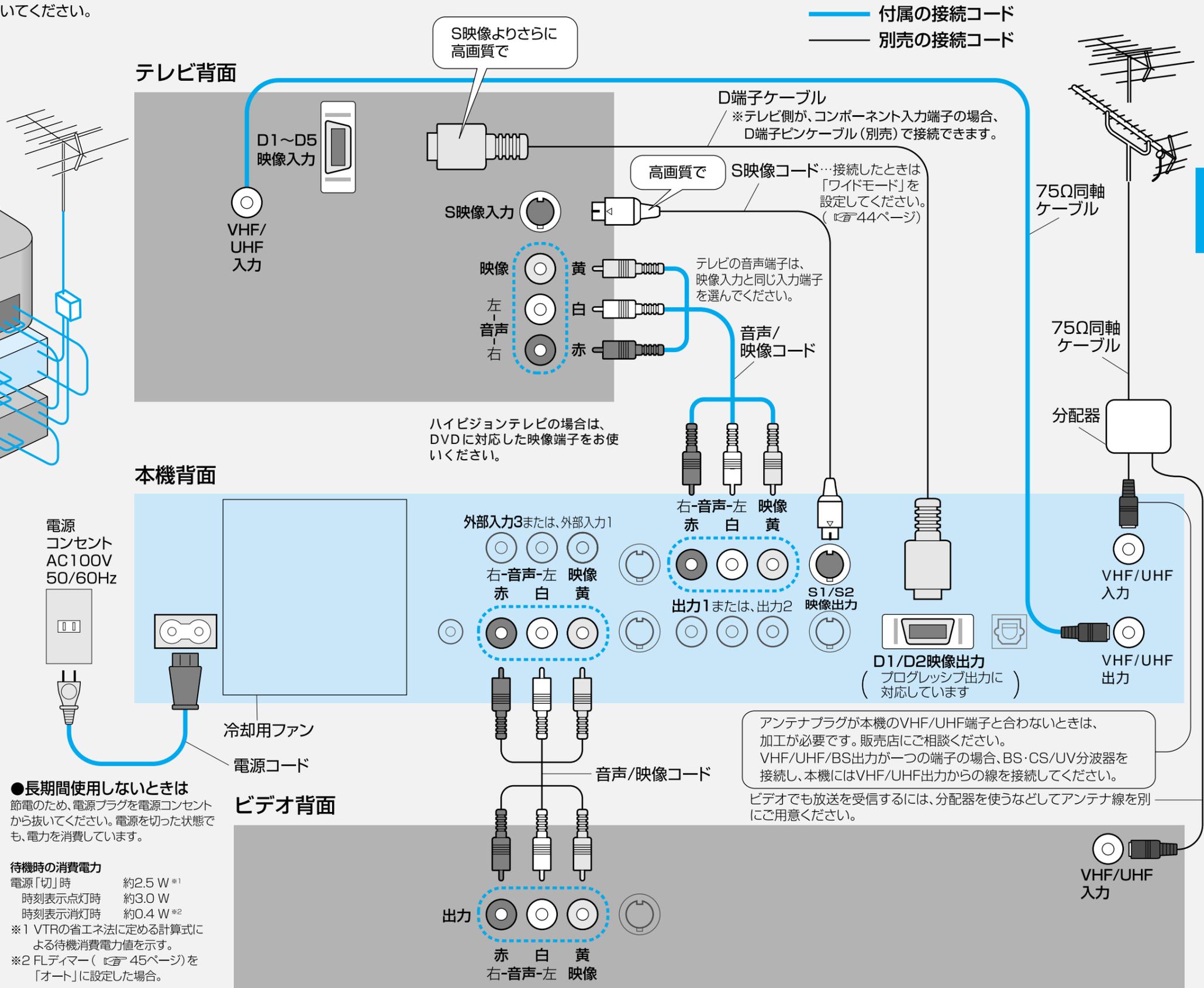
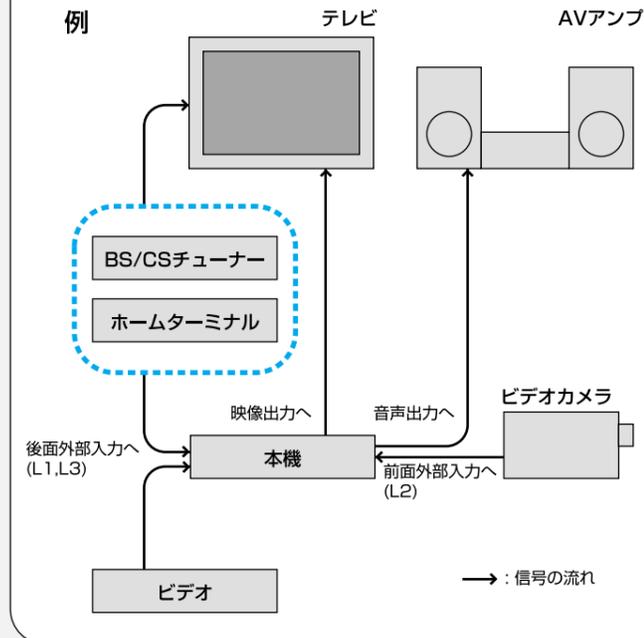
ビデオ接続時のお願い

本機とテレビの間に、ビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。(ビデオ内蔵テレビと接続するときは、ビデオ側でなく、テレビ側の入力端子に接続してください。)



お手持ちの各機器との接続

ビデオの他、BS/CSチューナーやホームターミナルなど、お手持ちの機器との接続が可能です。本機の外部入力端子(L1、L2、L3)には、録画したい機器を3台まで接続できます。



●長期間使用しないときは

節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力

電源「切」時 約2.5 W^{*1}
時刻表示点灯時 約3.0 W
時刻表示消灯時 約0.4 W^{*2}

※1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機消費電力値を示す。

※2 FLディマー(P.45ページ)を「オート」に設定した場合。

接続

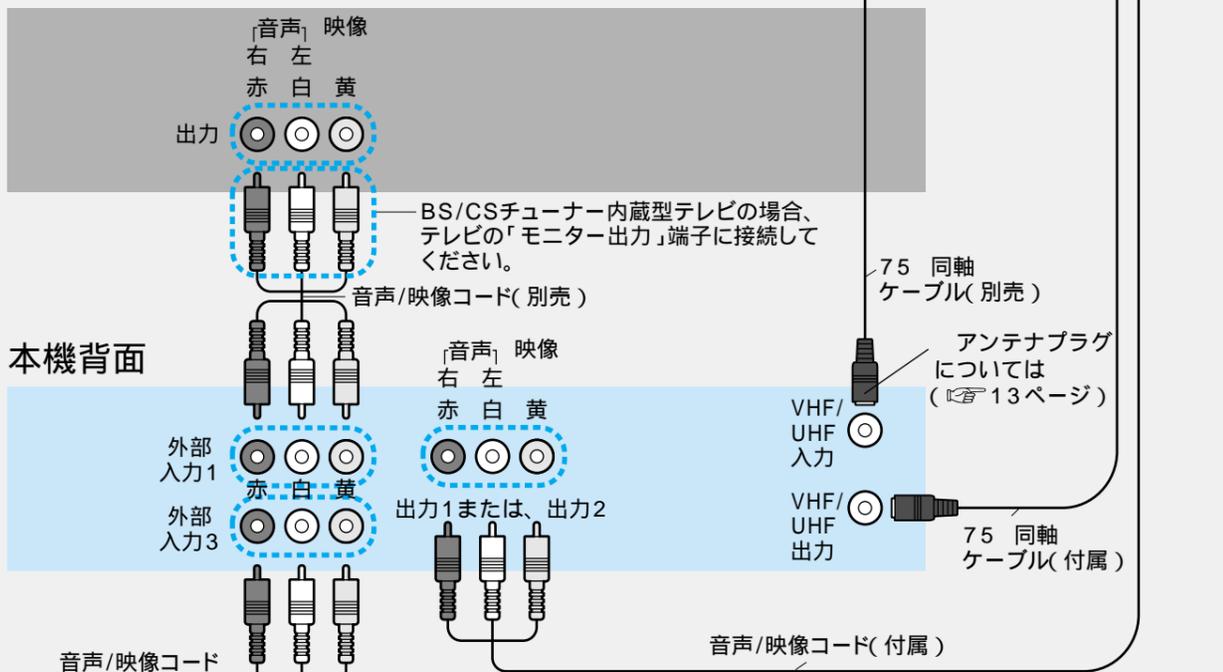
テレビ・ビデオと接続する

準備 1

BSまたはCSチューナーやアンプと接続する

- 本機は、BSデジタルチューナーの「Irsシステム」に対応しています。
- 110度CSデジタル放送を見る場合は、販売店にご相談ください。
- BSやCS放送を見るには、放送会社との受信契約が必要です。

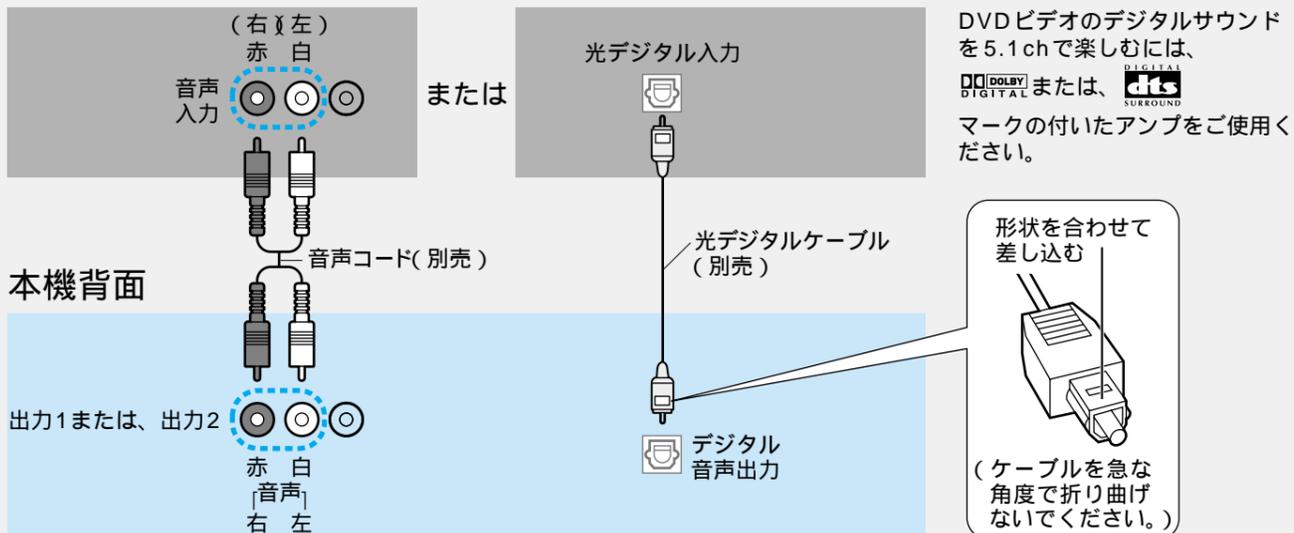
BSまたはCSチューナー背面



ビデオ背面



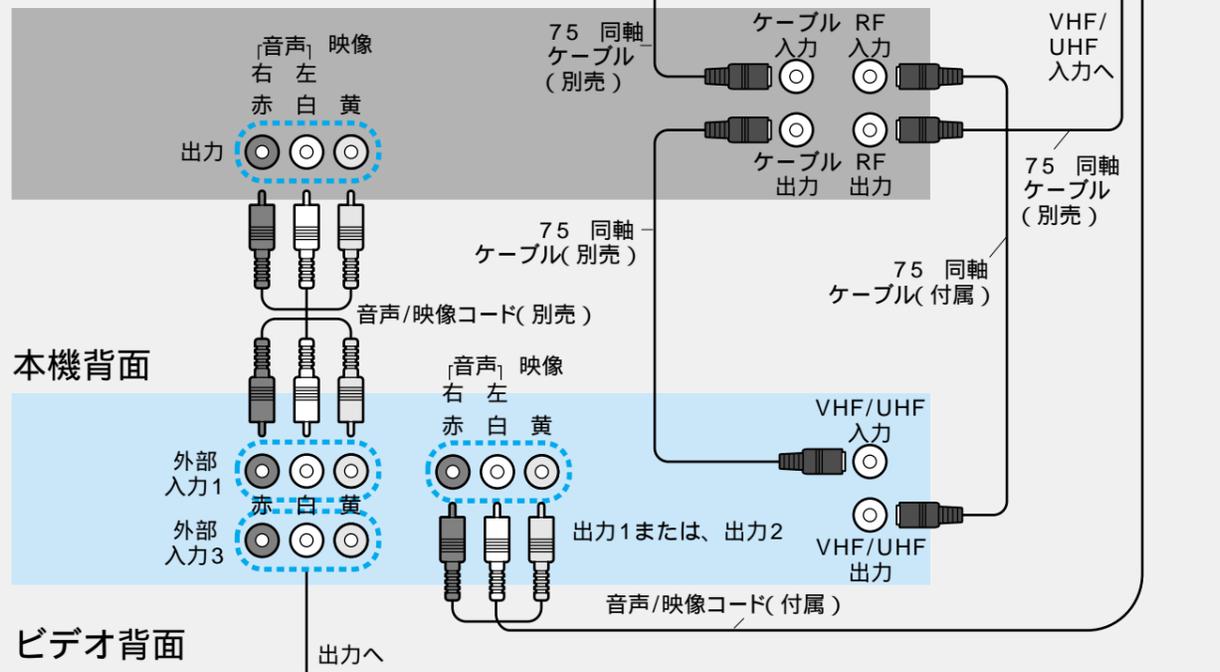
アンプ背面



ホームターミナルと接続する / 別売品

ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。(受信契約が必要です)

ホームターミナル背面



ビデオ・テレビとの接続は14ページと同じです。

別売品のご紹介

音声 / 映像出力関連商品

コード/ケーブル名	長さ	品番	コード/ケーブル名	長さ	品番	コード/ケーブル名	長さ	品番
音声コード	(0.5 m)	RP-CAP3G05	光デジタルケーブル	(1.0 m)	RP-CA2010A	S映像コード	(1.0 m)	RP-CVSG10
	(1.0 m)	RP-CAP3G10		(2.0 m)	RP-CA2020A		(2.0 m)	RP-CVSG20
	(1.5 m)	RP-CAP3G15		(3.0 m)	RP-CA2030A		(3.0 m)	RP-CVSG30
	(2.0 m)	RP-CAP3G20		(5.0 m)	RP-CVSG50		(5.0 m)	RP-CVSG50
	(3.0 m)	RP-CAP3G30		(10.0 m)	RP-CAP3G100		(1.5 m)	RP-CVDG15
映像コード	(0.5 m)	RP-CVP0G05	D端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15	D端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(1.0 m)	RP-CVP0G10		(3.0 m)	RP-CVDG30		(3.0 m)	RP-CVCDG30
	(1.5 m)	RP-CVP0G15						
	(2.0 m)	RP-CVP0G20						
	(3.0 m)	RP-CVP0G30						
	(5.0 m)	RP-CVP0G50						
	(10.0 m)	RP-CVP0G100						

ディスク関連商品

DVD-RAMディスクカートリッジ5枚パック
: LM-AD240P α (9.4GB:両面)
DVD-RAMディスクカートリッジ5枚パック
: LM-AB120P α (4.7GB:片面)
DVD-RAMディスクジュエルケース
10枚パック
: LM-AF120K1 α (4.7GB:片面)
DVD-RAMディスクジュエルケース
3枚カラーパック
: LM-AF120SB α (4.7GB:片面)
: LM-AF120SR α (4.7GB:片面)
: LM-AF120SG α (4.7GB:片面)

DVD-Rディスク(カートリッジなし)

: LM-RF12 α (4.7 GB:片面、1枚)
: LM-RF120W α (4.7 GB:片面、1枚、プリンタブル)
: LM-RF120P α (4.7 GB:片面、5枚組)

ホームシアター関連商品

AVコントロールアンプ : SA-XR10
スピーカーシステム : SB-TP50

放送・通信関連商品

ブロードバンドレシーバー : DY-NET2
75 同軸ケーブル : VUA7051 (1.4 m)
分波器 : VUA7052F

75 アンテナプラグ : VSQ1035
BS同軸ケーブル : VW-KBS1
アンテナプラグ : VUA7050
BS・CS / UV分波器 : TY-6S7BCS

ディスククリーナー

DVD-RAM/PDディスククリーナー
: RFKZ0093
: LF-K200DCJ1
DVD-RAM/PDレンズクリーナー
: JZSLFK123LC1

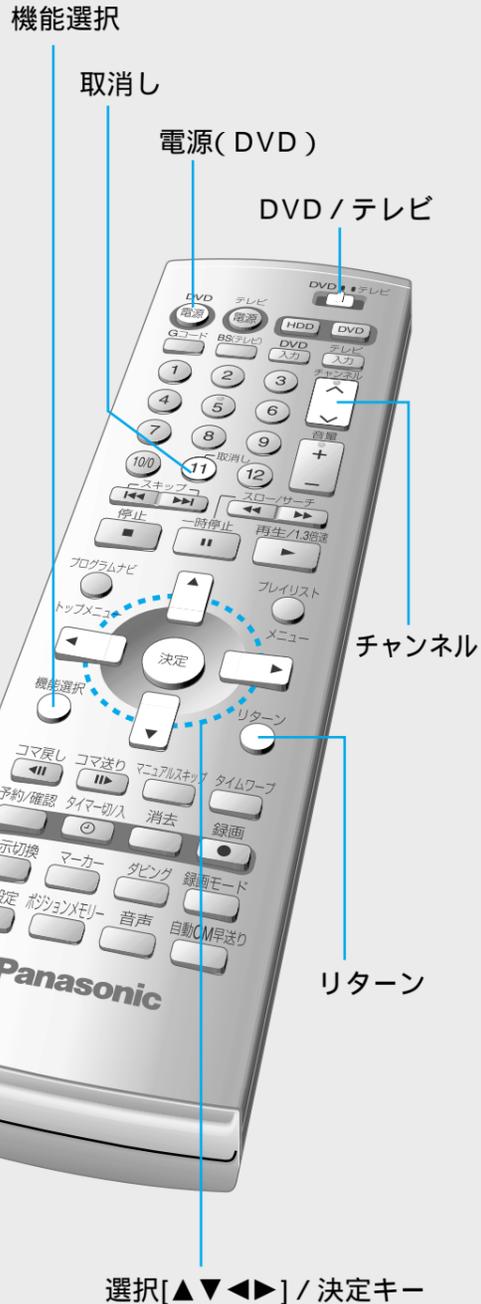
(品番は2003年3月現在のものです)
サービスルート扱いでご用意しています。

接続

BSまたはCSチューナーやアンプと接続する / ホームターミナルと接続する / 別売品

準備 2 受信チャンネル／テレビを設定する

お買い上げ時には、チャンネルが設定されていません。まずはチャンネルと接続するテレビのタイプを設定してください。引っ越しなどで、市外局番が変わったときも、設定を確認してください。



準備: を押して、電源を入れる。
テレビの電源を入れ、本機を接続した入力(ビデオ1など)に切り換える。“DVD/テレビ”を“DVD”にする。

1 初期設定

機能選択 押し

初期設定

初期設定画面の「初期設定」を選択し、決定する。

2 チャンネル

初期設定画面の「チャンネル」を選択し、決定する。

3 接続

初期設定画面の「接続」を選択し、決定する。

お手持ちのテレビがプログレッシブに対応していない4:3テレビの場合、この設定は不要です。

設定を終了するには 数回押し

チャンネルを設定する

市外局番チャンネル設定

初期設定画面の「市外局番チャンネル設定」を選択し、決定する。

数字ボタンで **お住まいの地域の市外局番** (18ページ) を入力し、決定する。

間違えたときは を押し、リターンする。

チャンネルの追加・削除、表示番号の変更をしたいとき

マニュアルチャンネル設定

初期設定画面の「マニュアルチャンネル設定」を選択し、決定する。

VHF/UHF(Po),CATV(CH),外部入力(入力),拡張チャンネル(Po)の順に変わります。(拡張チャンネルは将来のシステムに対応するもので、現在は使用しません)

変更したい Po

Po	CH	表示	ガイド
1	2	1	2
2	3	3	3
3	4	4	4
4	5	5	5
5	6	6	6
6	7	7	7
7	8	8	8
8	9	9	9
9	10	10	10
10	10	10	10

CH → 表示 → ガイド の順に内容を設定します。

不要なチャンネルの削除 押し

■受信状態が悪いとき 映りが悪いPoを

初期設定画面の「Po」を選択し、決定する (3秒以上押し)

微調整画面で を押し、決定する (2回押し)

◀▶ で微調整できます。
(◀:しま模様ができるとき)
(▶:色が付かないとき)
電波状態によっては調整しきれないことがあります。

■不要なチャンネルの削除

CH → 表示 → ガイド の順に内容を設定します。

Po: チャンネルポジション [▲▼] でチャンネルを選びます。変更はできません。

CH: 受信チャンネル 新聞のテレビ欄などと同じチャンネル番号です。

表示: 表示チャンネル テレビの画面や表示窓に表示する番号です。

ガイド: ガイドチャンネル Gコード予約に必要な番号です。「-」の場合は18~19ページのガイドCHを入力してください。

CATVでBS放送を受信するときのガイドチャンネル

放送局	ガイドCH	放送局	ガイドCH
BS 1	71	BS 9	75
BS 3	72	BS 11	76
BS 5	73	BS 13	77
BS 7	74	BS 15	78

本機では見られません

ワイドテレビやプログレッシブ対応テレビのときテレビのタイプを設定する

接続するTV

初期設定画面の「接続するTV」を選択し、決定する。

接続するテレビタイプ

接続するTV画面で「4:3 標準テレビ」を選択し、決定する。

4:3 標準テレビ (4x3)

16:9 ワイドテレビ (16x9)

インターレース(525) プログレッシブ対応ではないテレビのとき

プログレッシブ(525P) プログレッシブ対応テレビのとき

市外局番チャンネル一覧

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

お知らせ

市外局番がない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。ホームターミナルをお使いの場合は、CATV会社にご相談ください。市外局番「000000」で、チャンネル設定はお買い上げ時の状態になります。

Table with columns for Region (地域), City (都市名), External Station Number (市外局番), and Channel Position/Station Name (チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル). It lists various stations across different regions like Hokkaido, Tohoku, Kanto, etc.

() 『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション13に「愛媛朝日」が設定されます。

松山：受信CH...25 表示CH...25 ガイドCH...25、 新居浜：受信CH...14 表示CH...14 ガイドCH...25

録画する



節電のため、6時間停止が続くと自動的に電源が切れます。
(時間変更は「自動電源[切]」(P.44ページ))

最大録画番組数：HDD (250番組) / DVD (99番組)

HDD RAM DVD-R

HDDとDVDで、同時に録画することはできません。
両面ディスクで裏面に録画するときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。
8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

1 HDD または DVD
(本体ボタンが点灯し、電源が入ります)
■DVDを選んだときは
→ 押し込んでディスクを入れ
→ 閉める

カートリッジなし ラベル面を上にして
カートリッジあり つめを合わせる

8cmのディスクはこの溝に合わせる
矢印を奥に

2 チャンネル
録画したいチャンネルを選ぶ

3 録画モード
録画モードを選ぶ

押すたびに換わる XP SP LP EP

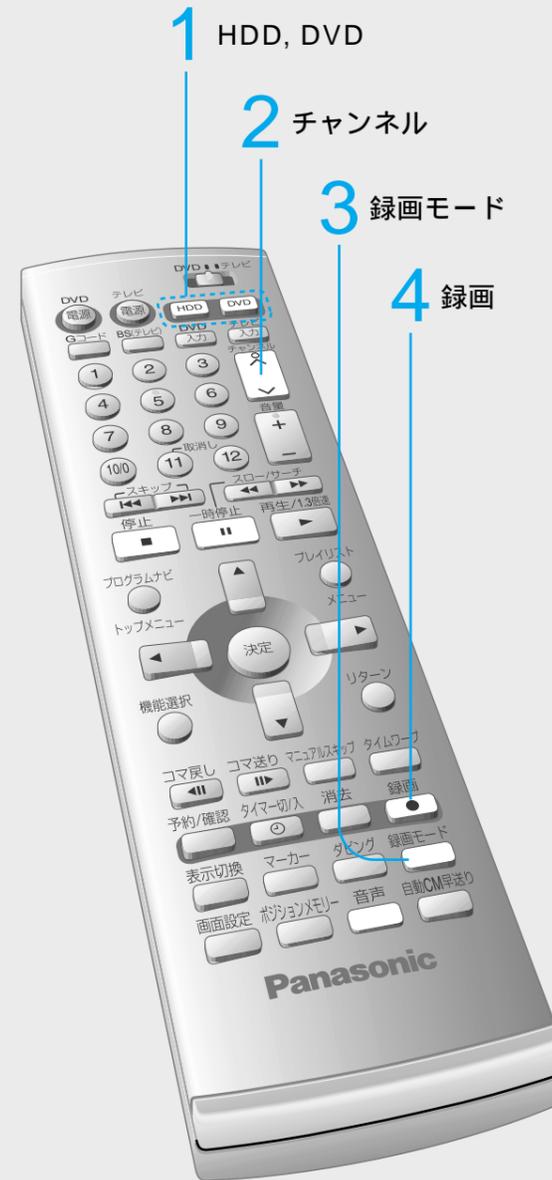
4 録画
録画を始める
録画はディスクの空きスペースに行きます。上書きはされません。
録画中はチャンネルや録画モードなどの変更はできません。

HDD RAM 録画中、音声で音声を切り換えても、録画音声には影響ありません。

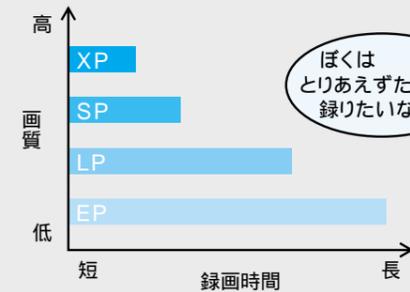
■終了時刻を指定して録画するには → 録画中に [録画] 押す(本体のみ)
表示時刻になると自動的に終了します。 押すたびに [30分後] [60分後] [90分後] [120分後] [OFF] (解除)
予約録画やぴったり録画 (P.22ページ) では使えません。

■停止するには → [停止] 押す。停止した位置までを1番組として記録します。
(DVD-Rの停止には約30秒かかります。)

■一時停止するには → [一時停止] 押す。もう一度押すと録画を再開します。



番組によって上手に使いわけを...



録画モード (画質と録画時間) 単位：時間

ディスク	HDD 80GB (本機内蔵)	DVD-RAM		DVD-R 4.7GB
		片面4.7GB	両面9.4GB	
録画モード				
XP (高画質)	17	1	2	1
SP (標準)	34	2	4	2
LP (長時間)	68	4	8	4
EP (長時間)	106	6	12	6

FR (フレキシブルレコーディング):
●ダビングや予約録画時に設定できます。
●HDDの録画では、ダビング時にDVD-RAM/R (4.7 GB) に収まるよう画質を自動調整します。
●ディスクの残量に合わせてXP~EPの間で画質を自動調整します。
●本体の表示窓で、XP~EPが全点灯します。

録画とダビングの制限

録画制限	録画できるディスク	ダビングできるディスク
地上波など録画制限なし	本機に内蔵 HDD DVD-RAM DVD-R	DVD-RAM DVD-R HDD
BSデジタルなど録画制限あり (一回のみ録画可)	本機に内蔵 (移動) HDD DVD-RAM DVD-R	DVD-RAM HDD
DVD-Vなど録画制限あり	本機に内蔵 HDD	全てのディスク 録画やダビングはできません

1 初期設定「DVD-R互換録画」を「入」にしてHDDに録画すると、DVD-Rに高速モードでダビングできます。(P.44ページ)
2 移動すると、DVD-RAMに録画され、HDDから消去されます。
3 複製はできますが、再生はできません。

録る 録画する

ぴったり録画

HDD RAM DVD-R

ディスクの残量にぴったり入りきるように自動的に最適画質を設定し、録画します。

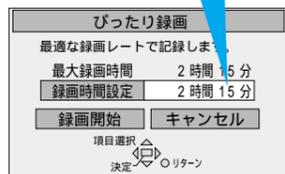
1 **チャンネル**
チャンネルを選ぶ

2 **機能選択**
(停止中に)

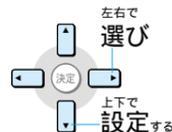
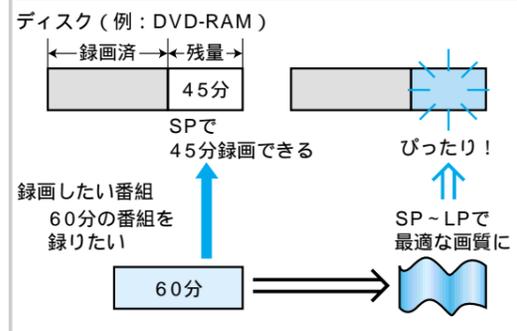
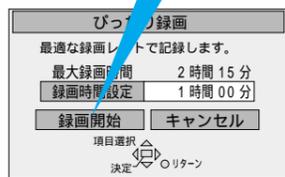
3 **ぴったり録画**



4 **録画時間**



5 **録画を始めたときに**
録画開始



これから何時間録画するのかを設定します。(最大録画時間まで) 6時間をこえて録画することはできません。数字ボタンも使えます。

ディスクの残量に合わせて録画する

■残り時間を確認するには → 表示切換 押す。



■途中で録画を止めるには → 停止 押す

■録画せずに画面を消すには → リターン 押す

お知らせ

外部入力自動録画(27 ページ)時には働きません。録画モードは「FR」になります(21 ページ)。

追っかけ再生 / 同時録画再生

HDD RAM



追っかけ再生ランプ

機能選択

プログラムナビ

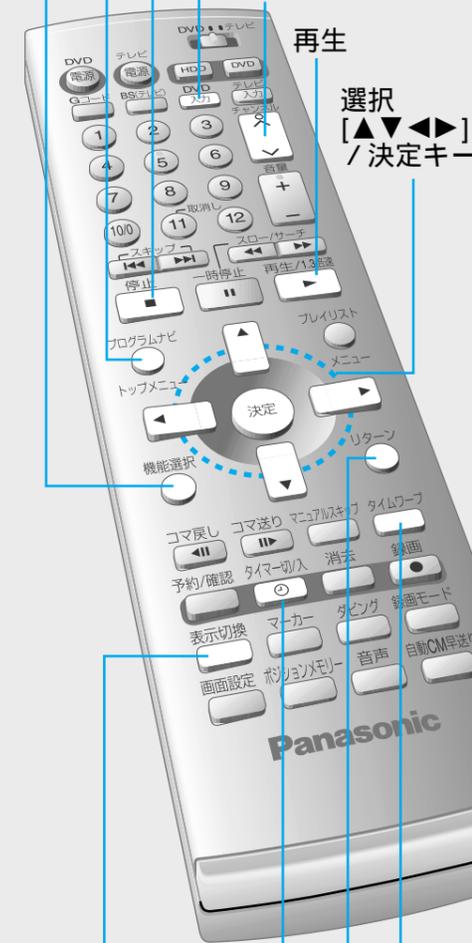
停止

DVD入力

チャンネル

再生

選択 [▲▼◀▶] / 決定キー



表示切換

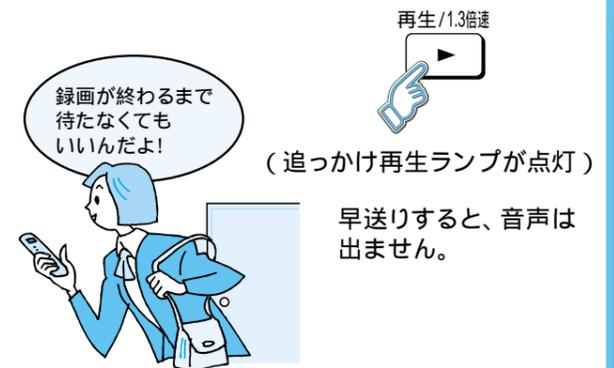
タイマー切/入

リターン

タイムワープ

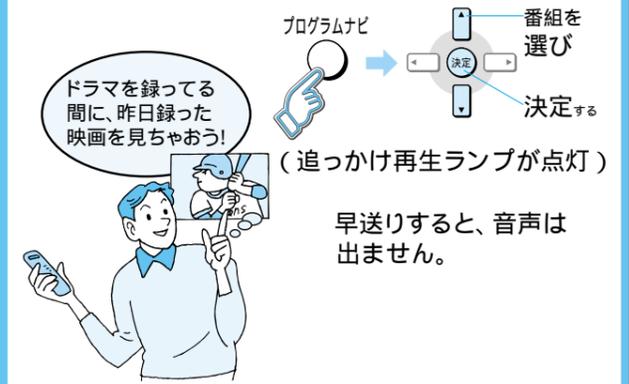
録画中の番組を頭から見る

追っかけ再生



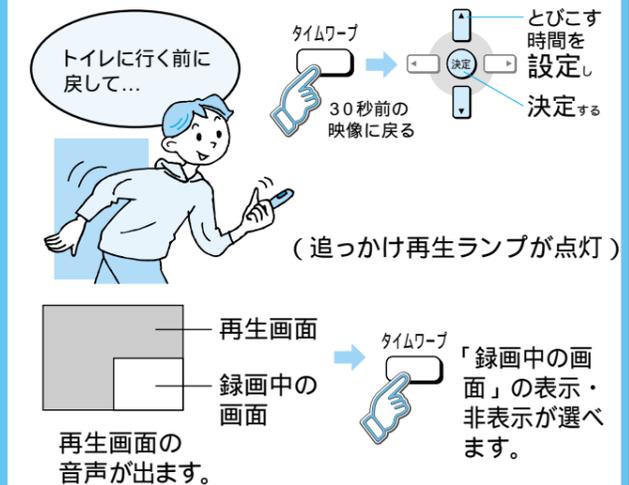
録画中に他の映像を見る

同時録画再生



録画中の番組を戻して見る

タイムワープ



止めるには

■再生を止めるには → 停止 押す

■録画を止めるには → 再生停止後、約2秒待って 停止 押す

■予約録画を止めるには → タイマー切/入 押す

録る

ぴったり録画 / 追っかけ再生 / 同時録画再生 / タイムワープ

Gコードを使って予約録画

予約は全部で32番組までできます。(毎日、毎週の予約録画は1番組として数えます)

HDD RAM DVD-R

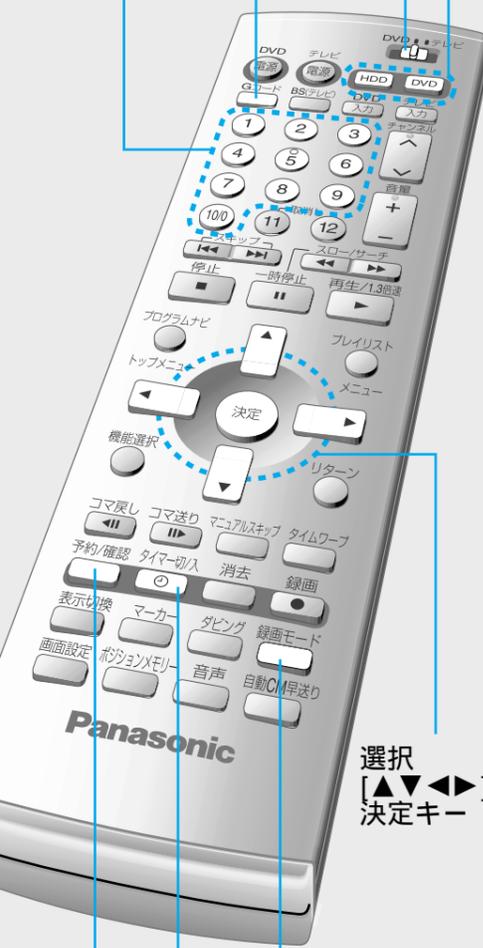
Gコードを入力するだけで予約できます。

54	大丸	23755	F1
00	水曜邦画劇場 「ダイナッソ」 花曾九州男 名塩なるみ 程邦楠 三見ヤスオ	788	00 いた 「忘 東野 誠
54	ニュース	78864	54 ニコ
00	水曜ワイドテレビ		00 ガッ

Gコード
テレビ番組欄に記載されている最大8ケタの数字

Gコード HDD, DVD

数字ボタン DVD/テレビ



選択
[▲▼◀▶]/
決定キー

録画モード

タイマー切/入

予約/確認

Gコード
番号を
入力する

確認する

決定する

準備: "DVD/テレビ"を"DVD"にする。

1 Gコード

ブロードバンドレシーバー(当社製:別売)を使うと、手順3で「タイトル入力」を使わずとも番組タイトルを自動ダウンロードできるようになります。
詳しくはレシーバーの説明書をご覧ください。

2 数字ボタンで
Gコードを入れる

ディスク残量

決定する

間違えたら押す

3 予約内容を確認

決定する

本体でXPモードが選ばれているとき、録画モードの設定を行わないと「FR」で録画されます。

■内容変更するとき → 右ページの手順3

■「タイトル入力」をする → 「タイトル入力」
(42ページ)

■CHの項目が「G--」となっているとき → ガイドチャンネルが正しく設定されていません。

① [▲▼]で、予約したいチャンネルに合わせる
② [決定] 押す (ガイドチャンネルが設定されます)

4 予約内容一覧画面

続けて予約する場合は、手順1へ戻ります。

5 タイマー切/入

予約待機状態になります。
(表示窓に ⊙ が点灯)
電源の切/入にかかわらず予約は実行されます。
予約録画の待機中に録画や再生を行っていても、予約時間が来ると予約録画が実行されます。

■予約待機状態を解除/設定するには → タイマー切/入 押す (表示窓の ⊙ 消灯/点灯)

■予約録画を止めるには → タイマー切/入 押す (表示窓の ⊙ 消灯)

■予約の確認や、変更、取消しをするには (26ページ)
複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数秒 (DVD-Rは約30秒) 録画されません。
編集、ダビング中は予約録画が実行できません。

Gコードを使わずに予約録画

HDD RAM DVD-R

1 予約/確認

ブロードバンドレシーバー(当社製:別売)を使うと、手順3で「タイトル入力」を使わずとも番組タイトルを自動ダウンロードできるようになります。
詳しくはレシーバーの説明書をご覧ください。

2 新規予約

決定する

3 予約内容を設定

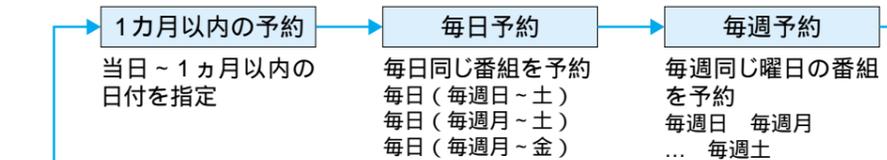
選び

時刻設定は[▲▼]の長押しをすることで30分単位で変更できます。

決定する

■録画日(予約する曜日や日)の設定

▲▼ 押すたびに...



■CH(予約チャンネル)の設定 → 録画したいチャンネルに合わせます。

■「タイトル入力」をする → 「タイトル入力」(42ページ)

■更新 録画を自動更新する (オートリニューアル) → [入] を選ぶ (録画先にHDDを選んだ場合のみ)

「毎週予約」が「毎日予約」で、前回録画した番組に上書きします。

番組にプロテクトを設定している場合やHDDを再生している場合は、上書きされません (別番組として録画され、次回からそれが更新されます)。

自動更新を設定した番組からつくられたプレイリストは、更新時に消去されます。

HDDの残量が少ないと番組の最後まで上書きされないことがあります。

■録画日、時刻、CHは数字ボタン[0、1~9]でも選べます。録画モードや録画先は、[録画モード]や[HDD][DVD]で変更できます。

4 予約内容一覧画面

タイマー切/入

予約待機状態になります。
(表示窓に ⊙ が点灯)
電源の切/入にかかわらず予約は実行されます。
予約録画の待機中に録画や再生を行っていても、予約時間が来ると予約録画が実行されます。

確認し、
決定する

■リリーフ(代替)録画について

録画先が「DVD」で、録画する番組がディスクに入りきらない場合は、自動的に録画先を「HDD」に変更します。

HDDの残量が少ない場合、録画できる分のみ録画されます。

トレイにディスクがないか、録画できないディスクが入っている場合も、HDDへ録画先を変更します。

リリーフ録画された番組は、HDDのプログラムナビで確認できます。("r"が表示)

録る

Gコードを使って予約録画 / Gコードを使わずに予約録画

予約の確認・変更・取消し

本体の電源が「切」のときでも操作できます。

HDD RAM DVD-R

予約を確認する

1 予約/確認 予約状況がアイコンなどで表示される。

可：録画可能 代替：HDDに代替録画
日付：毎週・毎日予約で、予約の最終日
(録画中は内容が正しく表示されないことがあります)

No	録画日	CH	開始	終了	モード	録画
01	毎週土	4	20:00	21:00	FR	可
02	6/29	6	15:00	16:00	EP	可

タイマー予約 残量 HDD 16:56 SP 0:19 SP
6/26(水) 14:30

録画できなかった番組
F 残量不足
録画禁止番組
X 録画失敗 ディスクの汚れなど
● 録画中
W 日時が他の予約と重複している番組

HDDに録画
DVDに録画
自動更新録画 (オートリニューアル) 自動で番組が書き込まれる番組
リリーフ(代替)録画 残量がないため、HDDに録画先が変更になった番組(録画中に表示)

予約を変更・取消しする

2 変更・取消したい予約

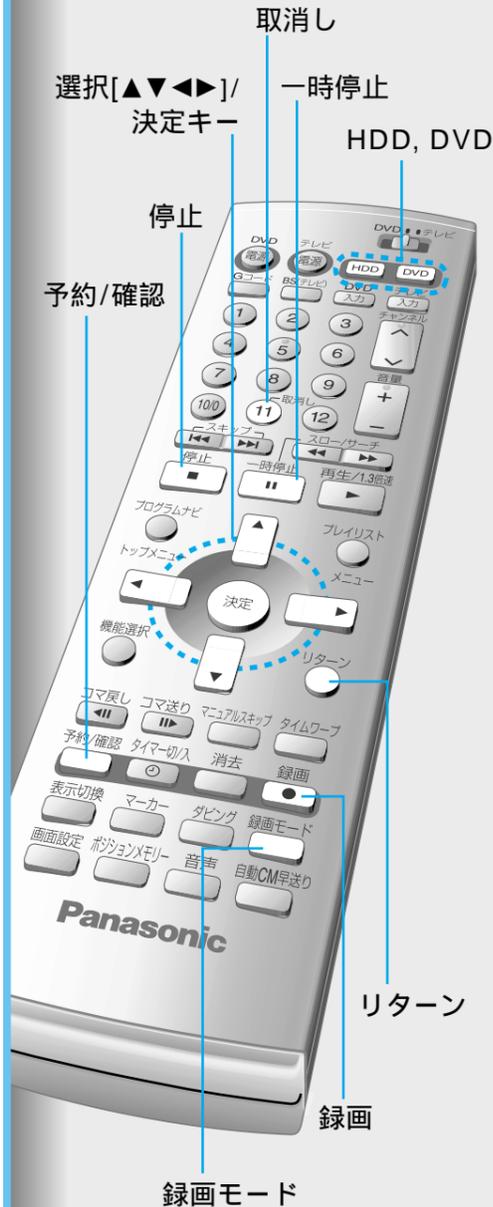
予約内容が多いときは [◀▶] で、画面切り換えができます。数字ボタンでも選べます。

変更する場合 25ページの手順3を行う。
取消す場合 → [11] 押す
画面を消すには → [リターン] 押す

お知らせ
予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組の録画が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には一覧から消去されます。
予約録画中の番組では、録画モードが「FR」以外の場合、終了時刻が変更できます。



外部入力自動録画



ビデオなどから録画する

HDD RAM DVD-R

ビデオカセット
ビデオカメラ
ビデオから録画する

準備：録画したい機器を接続し、[HDD] か [DVD] を押します。

1 DVD入力 前面に接続した場合 L2を選ぶ 背面に接続した場合 L1またはL3を選ぶ

2 録画モード 録画モードを選ぶ (XP、SP、LP、EP)

3 接続した機器で再生を始める

4 録画 押したところから録画が始まる

不要な場面をとばすには → [一時停止] 押す (もう一度押すと、録画を再開)
録画を止めるには → [停止] 押す
ディスクの残量に合わせて録画するには → ぴったり録画(22ページ) 二重放送を録画するときは、接続機器で下記の設定をしてください。
HDD、DVD-RAM：接続機器で「主+副」を選ぶ(本機で再生時に選択可)
DVD-R：接続機器で「主」または「副」を選ぶ(本機で再生時に選択不可)

例) 本機前面(L2)への接続
モノラル音声は「左」の端子を使用。

S映像 映像 左/モノ・音声・右
音声/映像コード 出力へ
S映像コード
ビデオカメラ
ビデオ
より高画質で

CS放送
などと
連動して
録画する

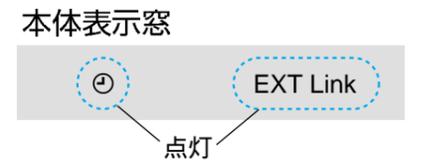
外部入力自動録画

CSチューナーなどの予約待機ができる機器を、後面の外部入力1(L1)に接続すると、放送開始と連動させて録画を始めることができます。

準備：接続した機器で番組を予約し、待機状態にする。

本体のみ

(停止中) 外部入力自動録画
電源が切れ、録画待機状態に入ります。接続した機器の放送開始で録画が始まります。



録画待機を解除/録画を止めるには → [外部入力自動録画] もう一度押す

お知らせ

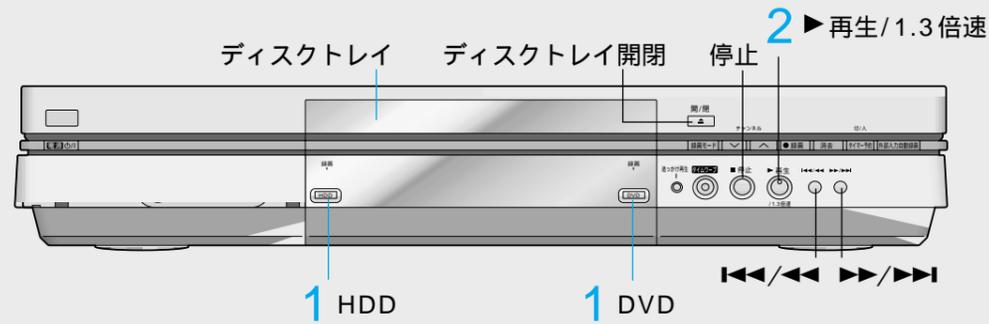
接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが最大1分程度録画されないことがあります。

外部入力自動録画の待機状態では、番組などの編集や予約録画はできません。誤動作防止のため、録画後は[外部入力自動録画]を押して設定を解除してください。

録る

予約の確認・変更・取消し/ビデオなどから録画する

再生する



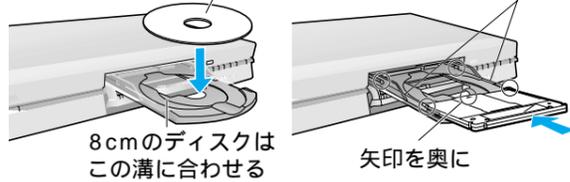
HDD | RAM | DVD-R | DVD-A | DVD-V | VCD | CD | MP3

HDDとDVDで、同時に再生することはできません。
両面ディスクで裏面を再生するときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。
8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

1 HDD または DVD (本体ボタンが点灯し、電源が入ります)

DVDを選んだときは
[] 押してトレイを開け

カートリッジなし ラベル面を上にして
カートリッジあり つめを合わせる



ディスクを入れ [] 押して閉める

2 再生/1.3倍速 (再生が始まる)
HDD | RAM | DVD-R : 最新の番組から
その他 : ディスクの頭から

番組を選んで再生する HDD | RAM | DVD-R

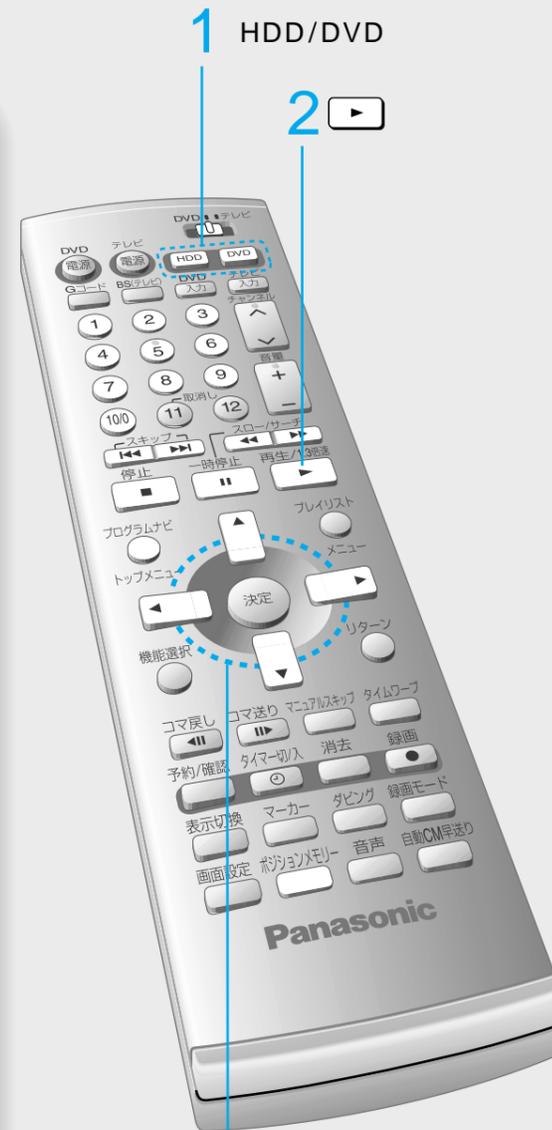


DVDを再生する DVD-A | DVD-V

→ ディスクのメニュー画面で、項目を [] で選び、
[] 押す。(数字ボタンで選べるものもあります)

ビデオCDを再生する VCD

→ "DVD/テレビ" を "DVD" にし、数字ボタン (2ケタ) で入力する。



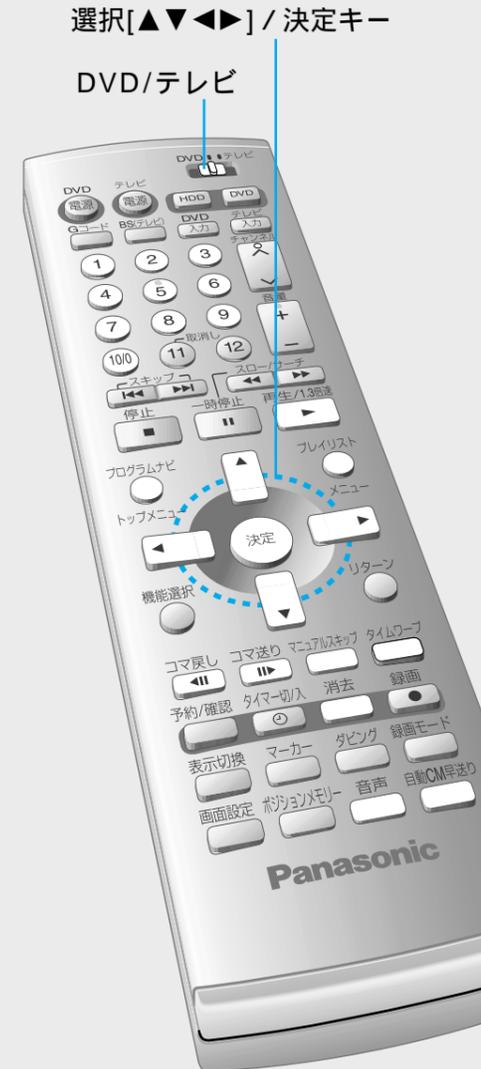
選択[] / 決定キー

再生中の便利な使い方

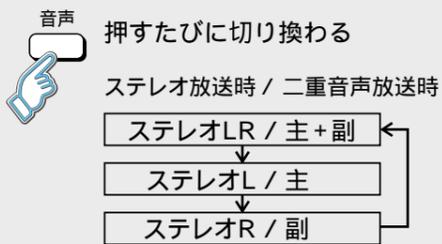
停止する		停止 表示窓の「PLAY」点滅中には [] (再生) で、続きを再生します。
一時停止		一時停止 もう一度押すと再開します。
早送り 早戻し (サーチ)	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3	再生中 押すたびに早くなります (5段階) 本体では [] [] を長押しします。 [] (再生) で通常の再生に戻ります。 早送り1速時のみ音声が出ます (CD、MP3以外) 音声は消すこともできます。(「早送り時の音声と1.3倍速再生」 45ページ)
スキップ		「スキップ」 押した回数だけ番組や曲、マーカを 飛びこして再生 本体では [] [] を押します。
ダイレクト 再生		再生中 番組や曲の番号を入力して再生 DVD/テレビ" を "DVD" にし、番号を入力します。 - HDDやMP3では3ケタ(例: 005、012) - その他のディスクでは2ケタ(例: 05、12) DVD-Aではトラックが選べます。 停止中にのみ番号入力できるディスクもあります。
ポジション メモリー		押した位置を記憶し、電源「切」→「入」後、 [] (再生) でその場所から再生 一度呼び出すと解除されます。カートリッジプロテクト時 (9ページ) は動きません。
早見再生 (1.3倍速)	HDD RAM	再生中 1秒の長押しで、通常より速く再生 もう一度押すと戻る。 音声はLPCMのときは動きません。 「早送り時の音声と1.3倍速再生」(45ページ) を 「入」にしないと動きません。 自動CM早送り (30ページ) は動きません。
スロー再生	HDD DVD-V RAM VCD DVD-R DVD-A (動画部)	一時停止中 押すたびにスロー速度が早くなります (5段階) 本体では [] [] を長押しします。 [] (再生) で通常の再生になります。

再生する (つづき)

コマ送り コマ戻し	HDD DVD-V RAM VCD DVD-R DVD-A (動画部)	一時停止中 押すたびに次のコマになります。 [◀▶]でも働きます。 ▶ (再生) で通常の再生に戻ります。									
自動CM 早送り	HDD RAM	押すたびに切入します。 「入」にすると、音声が必要な場合に働きます。 <table border="1"> <tr> <td>番組</td> <td>CM</td> <td>番組</td> </tr> <tr> <td>モノラル</td> <td>ステレオ</td> <td>モノラル</td> </tr> <tr> <td>二重</td> <td></td> <td>二重</td> </tr> </table> 電源を切ると、設定は「切」になります。 外部入力で録画した番組では働きます。 録画内容やボタンを押すタイミングで、正しく働かないことがあります。	番組	CM	番組	モノラル	ステレオ	モノラル	二重		二重
番組	CM	番組									
モノラル	ステレオ	モノラル									
二重		二重									
タイム ワープ		再生中 時間を指定してスキップ [▲▼]で飛びこす時間を設定し、[決定]を押す。									
マニュアル スキップ	HDD RAM DVD-R	再生中 押すたびに約30秒先にスキップします。									
消去		再生中に押すと番組などを消去 実行するには[◀▶]または[◀◀▶▶/◀▶▶▶▶▶]で「消去」 を選び[決定]押す。 一度消去すると元に戻せません。 録画と再生を同時に行っているときは消去できません。									



ステレオ/二重音声を切り換える



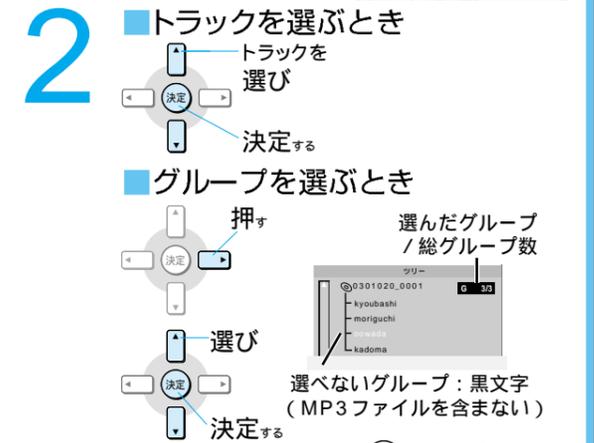
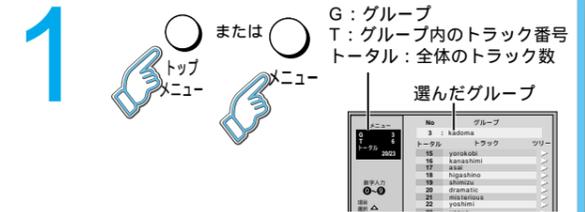
次の場合、音声は切り換わりません。

- DVDドライブ選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っているとき
- 録画モードが「XP」で、「記録音声モードの設定 XP時」(45ページ)が「LPCM」になっているとき
- 「DVD-R互換録画」(44ページ)が「入」のとき

通常は「ステレオLR/主」が選ばれます(2カ国語オート再生)。音声を切り換えても、電源を切ると「ステレオLR/主」に戻ります。

MP3を再生する

パソコンなどで音楽用CD-R/RWに保存したMP3を再生できます。



■メニュー画面を消すには →

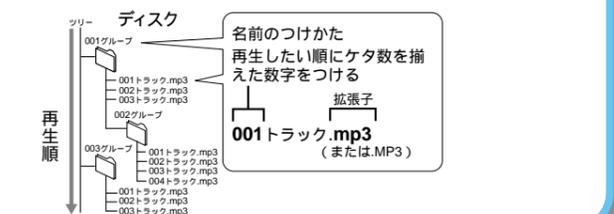
トップメニュー または メニュー 押す

■前後のページを表示するには →

[▲▼◀▶]で「前頁」、「後頁」を選んで[決定]押す。
(グループごとに表示していきます。)

お知らせ

静止画やセッションが多いディスクは読み込み、再生に時間がかかることがあります。
表示の順番は、パソコンの表示画面と違うことがあります。
再生したい順番を指定するには、下図のように名前をつける必要があります。



DVDオーディオのグループを選んで再生する

- 準備: 「DVD/テレビ」を「DVD」にする。
-
-
-
-
-
-
-
- 停止中(テレビに右の画面が表示されているとき)
- グループ番号を1ケタで入力する

■ボーナスグループがあるとき

ボーナスグループの番号を入力すると、暗証番号入力画面が表示されます。数字ボタンで入力し、[決定]を押す

ディスクの再生方法を設定する

画面設定一覧

再生時に表示するディスク内の情報を切換えたり、画質や音質を設定します。

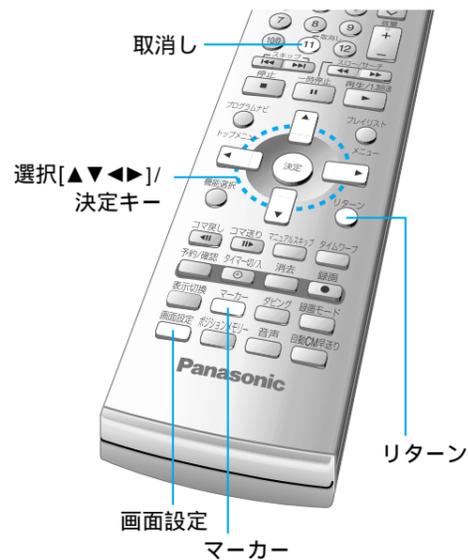


設定できるメニューのみ表示されます。
(ディスクによって異なります)



設定内容によっては「決定」を押して実行するものがあります。

画面設定メニューを消すには「リターン」を押す



メニュー	表示項目	設定内容	表示項目	設定内容
ディスクの独自機能を設定する ディスク	音声情報 1 再生する音声や言語を選びます。 (収録されている音声や言語によって表示が変わります) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V	音声言語 日:日本語 英:英語 仏:フランス語 独:ドイツ語 伊:イタリア語 西:スペイン語 蘭:オランダ語 中:中国語 露:ロシア語 韓:韓国語 *:その他 音声属性 LPCM/PPCM/Digital/DTS/MPEG:信号タイプ ch:チャンネル数 k:サンプリング周波数(kHz) b:ビット数(bit)	字幕情報 1 字幕の表示切換えや、再生する言語を選びます。 (収録されている言語によって表示が変わります。収録されていない場合、変更できません) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V	入:字幕を表示します。 切 字幕言語 日:日本語 英:英語 仏:フランス語 独:ドイツ語 伊:イタリア語 西:スペイン語 蘭:オランダ語 中:中国語 露:ロシア語 韓:韓国語 *:その他
	音声チャンネル HDD RAM VCD	LR:左右 L:左 R:右	静止画 DVDオーディオの静止画を再生します。	スライドショー:決められた順番で再生 ページ:静止画を選んで再生 -ランダム:順不同に再生 -リターン:決められた静止画を再生
	カラオケボーカル (デュエット用の音声が入っている場合) DVD-V	デュエットディスクの場合、V1、V2を選ぶとデュエットができます。	PBC(プレイバックコントロール) PBC付きビデオCDで、メニューの「入」切が確認できます。	(変更はできません)
	アングル 再生したいアングルを選びます。 DVD-A DVD-V	ディスクにアングルが収録されていれば、アングル番号を選択できます。		
お好みの再生方法を設定する 再生	リピート再生 (経過時間が表示されるときのみ) 繰り返し再生の方法を選びます。 (ディスクによって表示と再生方法が変わります) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3	All :ディスク全体 [HDD/RAM/DVD-R/VCD/CD] PG :番組 [HDD/RAM/DVD-R] PL :プレイリスト [HDD/RAM] Chapter :チャプター [DVD-V] Title :タイトル全体 [DVD-V] Group :グループ全体 [DVD-A/MP3] Track :トラック [DVD-A/VCD/CD/MP3] 切 :通常の再生 *PBC付きビデオCDの場合は、右の画面表示中に、数字ボタンでトラックを選んでから設定をしてください。	マーカー 映像に印をつけると、印を付けた位置から再生できます。 ² (経過時間が表示されるときのみ) マーカー登録可能数 HDD RAM DVD-R 999個 DVD-A DVD-V VCD CD MP3 5個 (ディスクを取り出すと取消されます)	登録する: *を選び、印を付けたい位置で [決定] 押す 再生中[マーカー] 押しても登録できます。 再生する: [◀▶] [決定] 消去する: [◀▶] [取消し]) マーカー番号は時間経過順に付きます。追加や消去すると、番号と内容がズレます。 [HDD/RAM/DVD-R] 11番目のマーカーを登録するには「1-10」選択中[▲▼]で「11-20」を選び▶押す例)DVD-RAM ◀1-10 12345678910 ▶11-20 **
	お好みの画質を設定する 映像	ノーマル:標準 ソフト:ざらつきが少なく柔らかな画面 ファイン:輪郭が強調されくっきりしている画面 シネマ:映画鑑賞向け ユーザー:さらに画質を調整 ([◀▶] [▲▼] で「詳細画質設定」を選び、[決定] を押す) ・コントラスト(白黒の強弱) ・ブライトネス(画面全体の明るさ) ・シャープネス(鮮やかさ) ・カラー(色の濃さ) ・ガンマ(暗くて見えにくい映像の輪郭) ・3次元NR(画面全体のノイズを除去) ・ブロックNR(動画モザイクノイズ除去) ・モスキートNR(文字周りのもやの補正)	MPEG-DNR設定 (画質選択が「ユーザー」以外の場合) ノイズや文字周りのもやの補正をします。	入:3次元-NR、ブロックNR、モスキートNRを推奨値で設定 切 プログレッシブ 3 プログレッシブ出力を「入」切します。 変換モード 3 (「プログレッシブ」で「入」を選んだときのみ) プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。
お好みの音声効果を設定する 音声	サラウンド(アドバンスサラウンド) フロントスピーカー(L/R)だけで音の臨場感を出します。 HDD RAM DVD-R DVD-V	標準 強 切 ・音声がはずむときは、「切」にしてください。 ・本機で録音した二重音声には動きません。 ・ドルビーデジタル2ch以上の音声に働きます。	D.エンハンサー (ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ) DVD-V	入:大きな効果音などの部分で、セリフが聞き取りやすくなります 切

1 ディスク再生時のメニュー画面でのみ切り換えできるものもあります。
2 放送がモノラル/二重放送からステレオになったときもマーカーがつかます。 HDD RAM
3 初期設定「接続するTV」(45ページ)で「プログレッシブ(525P)対応」を選んだ場合のみ設定できます。

見る
ディスクの再生方法を設定する

プログラムナビ編集

録画した番組の不要部分の分割などの整理ができます。

準備: [HDD]か[DVD]を押して、編集したい映像が入っているドライブを選びます。ディスクプロテクト(40ページ)やカートリッジプロテクト(9ページ)を解除しておく。RAM

1 再生中(または停止中)プログラムナビ

HDD, DVD

数字ボタン

プログラムナビ

2 番組



数字ボタン(0, 1~9)でも番組が選べます。(29ページ)

3 編集する項目

- プログラム消去
- タイトル入力
- 内容確認
- プロテクト
- 部分消去
- プログラム分割

■プログラムナビ画面を消すには
→ 押す

■途中で終了するには → リターン 押す

■番組リストの絵表示について

- 🔒 : 番組にプロテクトを設定
- 🚫 : 録画禁止信号により録画できなかった番組 (BSデジタル放送など)
- X : 再生できない番組
- : 録画中の番組
- 📁 : HDDにリリーフ(代替)録画された番組 (25ページ)
- 📺 : 録画が1回のみ許された番組 HDD

お知らせ

消去や分割を実行すると、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。追っかけ再生(23ページ)など、録画中は編集できません。

番組を消す

プログラム消去

HDD RAM DVD-R

番組名を付ける

タイトル入力

HDD RAM DVD-R

内容を確認

内容確認

HDD RAM DVD-R

誤消去防止の設定/解除(番組)プロテクト

HDD RAM

不要部分を消す

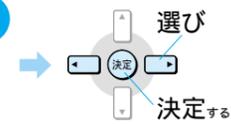
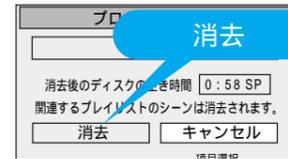
部分消去

HDD RAM

1つの番組を2分割する

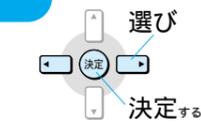
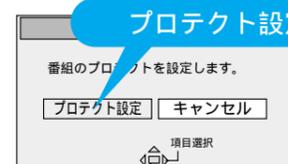
プログラム分割

HDD RAM



「タイトル入力」(42ページ)

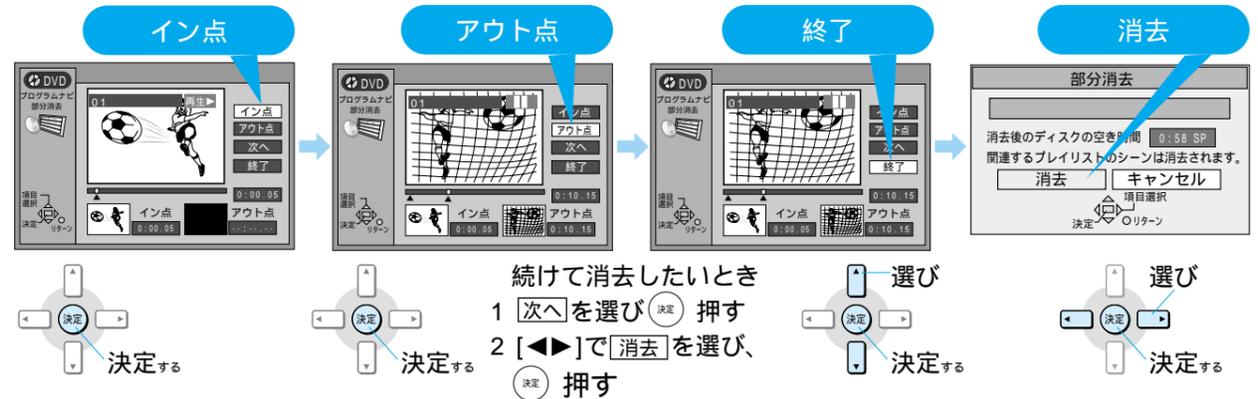
番組の録画日などが表示されます。



設定した番組に「🔒」が表示されます。

設定画面では、早送りやスロー再生などの基本操作ができます。

消したい部分の開始点で 消したい部分の終了点で



設定画面では、早送りやスロー再生などの基本操作ができます。

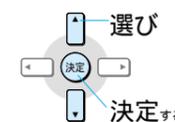
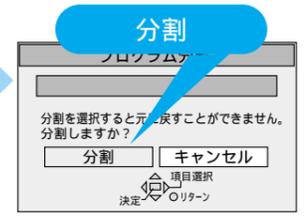
分割する位置で



分割点の確認は

[▲▼]で「プレビュー」を選び、
決定 押す
(分割点の前後10秒を再生します)

やりなおしたいとき
1 [分割]をもう一度選ぶ
2 分割したいところで
決定 押す



タイトルや録画禁止の情報は、分割した番組の両方に反映されます。分割点周辺の映像や音声が一瞬途切れる場合があります。

作る

プログラムナビ編集

プレイリストの作成／再生／編集

録画した映像から好みのシーンを集め、プレイリストをつくります。
作成したプレイリストのシーンを入換えたりして、編集することもできます。

HDD RAM

プレイリストを作成する

準備: [HDD]か[DVD]を押して、編集したい映像が入っているドライブを選びます。
ディスクプロテクト(40ページ)やカートリッジプロテクト(9ページ)を解除しておく。



1

“ - - ”と表示された行



2

イン点 アウト点

HDDでは、再生中の番組全体での位置を示し、DVDではディスク全体での位置を示します。

映像を見ながらシーンを作る



イン点
シーンの開始点で
アウト点
シーンの終了点で



早送りやスロー再生などの基本操作ができます。
[<<<>>>]で同じドライブ内の別番組に飛びます。

3

続けて次のシーンを作る



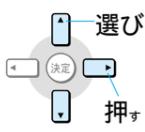
次へを選び
手順2へ戻る



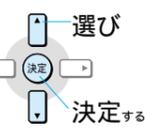
プレイリストの作成を終わる

プレイリストを編集する

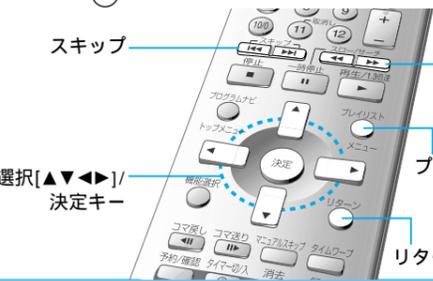
編集したいプレイリスト



編集内容



- プレイリスト画面や、シーン一覧画面を消すには
→ プレイリスト 押す
- 途中で終了するには
→ リターン 押す



シーン再生(選んだシーンを再生)
→ [▲▼◀▶]でシーンを選び 決定 押す
10以上のシーンがあるときは、3ケタの数字入力で次ページのシーンが表示されます。

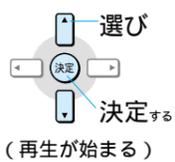
シーン編集

- 複製 [◀]で「複製」を選び 決定 押す
- 消去 [▶]で「消去」を選び 決定 押す
(一度消去すると元に戻せません)
- タイトル入力(42ページ)
- 内容確認(作成日などの表示)

プレイリストを再生する



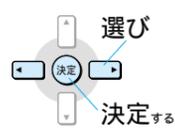
再生したいプレイリスト



- プレイリスト画面を消すには → プレイリスト 押す
- 途中で終了するには → リターン 押す

シーンを編集する

編集内容



お知らせ



このマークの付いたシーンは、録画が1回のみ許された映像であることを表します。

静止画部分は編集できません。

■シーンを追加したい[追加]

追加したい場所



選んだ場所に追加します。

追加するシーンを作成する



上記2、3

■シーンを移動したい[移動]

移動したいシーン



移動先



選んだ場所に移動します。

■シーンを作り直したい[再編集]

再編集したいシーン



シーンのイン点/アウト点を再設定する



上記2、3
再編集したシーンが上書きされます。

イン点はアウト点より後には設定できません。

■シーンを消したい[消去]

消去したいシーンを



確認画面で「はい」を選び 決定 押す

全てのシーンを消去すると、プレイリスト全体が消去されます。
プレイリストやシーンを消去しても、元の番組は消去されません。

作る
プレイリストの作成／再生／編集

ダビングする

番組やプレイリストを、ダビングしたい順にリストに登録し、ダビングします。(最大: HDDは250番組、DVDは99番組)
HDDで再生中の番組やプレイリストをDVDにワンタッチでダビングできます。

HDD RAM DVD-R

準備: **HDD** を押し

DVD-RAMまたはDVD-R
ディスクをセットします。

1 停止中に
機能選択
○ 押す



ダビング
↑ 選ぶ
← 決定
↓ 決定する

3 設定したい項目

↑ 選ぶ
← 決定
↓ 決定する



一つ前の画面に戻るには

リターン
→ ○ 押す

選択[▲▼▶◀]/決定キー

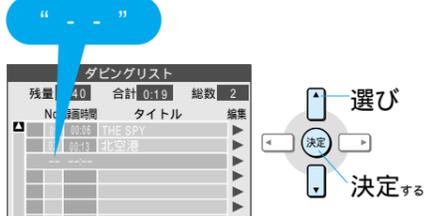


何から何に
ダビングする?
ダビング方向

ダビング方向



ダビング時の制限については「録画とダビングの制限」
(P.21ページ)を参照してください。



「合計」が「残量」をこえないように、
表示を確認しながら作成します。

リストのアイコン表示

“⌂”: 録画制限があるため「移動」
されます (P.21ページ)

“☒”: 静止画を含む番組やプレイリ
スト(ダビングできません)

“▶▶”: 「DVD-R互換録画」(P.44
ページ)を「入」にして
録った番組

ダビングリストを編集する

編集したい項目



ダビングしたい項目



プログラム(番組)
選択/プレイリスト
選択切換
[◀▶] 押す

プレイリストをダビングすると番組として記録されます。
以下のとき、プレイリストは選ばません。
- DVD-RAMからHDDへダビングするとき
- 録画制限のある番組から作られたプレイリストのとき
録画制限のある番組とプレイリストと一緒にダビングでき
ません。

消去: 項目を消す
- HDDでは項目を消すまでリス
トに残ります。

追加: 項目を追加する
(選んだ項目の上に追加)

全消去: 全ての項目を消す
- DVDでは、ディスクを取り出す
か、電源を切ると項目がすべて消
えます。
- オリジナルの番組やプレイリス
トを消去すると、ダビングリストも
消えます。

編集内容



何を
どの順番で
ダビングする?
ダビングリスト

高画質か?
長時間か?
録画モード

設定したい録画モード



ダビング元より高画質のモードを選んでも、元画像より良
い画質は得られません。(劣化を防ぐ効果はあります)
次の場合、高速モードは選ばません。

- 録画制限のある番組をHDDからRAMにダビングするとき
- “▶▶”表示なしの番組をHDDからDVD-Rにダビング
するとき。
- プレイリストをダビングするとき
DVD-RAMからHDDへは高速モードのみが選ばれます。

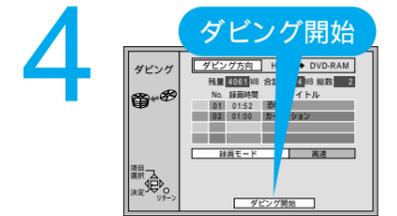
CM部分を
とばすか?
自動CM早送り設定

「入」または「切」



番組を、CMと誤認識して消してしまう場合があります。あ
らかじめCMを「部分消去」(P.34ページ)で消しておく
ことをおすすめします。
5分以上のCMやプレイリスト、録画モードが「高速」のとき、ま
たはダビング方向が「DVD → HDD」の場合には動きません。

設定が終わったら…



↑ 選ぶ
← 決定
↓ 決定する
確認画面で
はいを選び
決定 押す

ダビングを停止するには
途中で停止すると、止めたところ
までダビングされます。ただし、
高速モードでダビングし、途中で
止めたものは再生できません。
(DVD-Rは一度書き込むとディス
ク残量が減少します。)

リターン
→ ○ 押す(3秒間の長押し)

お知らせ

ダビング中は予約録画が実行で
きません。
二重放送をDVD-Rにダビング
するときやLPCMでダビングす
るときは、初期設定で記録する
音声を選択してください。(「二重
放送音声記録」P.45ページ)
プロテクトなどの情報はそのまま
ダビングされます。(マーカーは
高速モードでのみダビングされ
ます。)

ワンタッチダビング (HDD→DVD)

HDDで再生中の番組やプレイリストを
ワンタッチでDVDにダビングできます。

再生中または一時停止中

ダビング
確認画面で「はい」を選び
決定 押す

録画制限のある番組と、そのプレイ
リストはダビングできません。
プログラムナビやプレイリスト表示
中でも働きます。

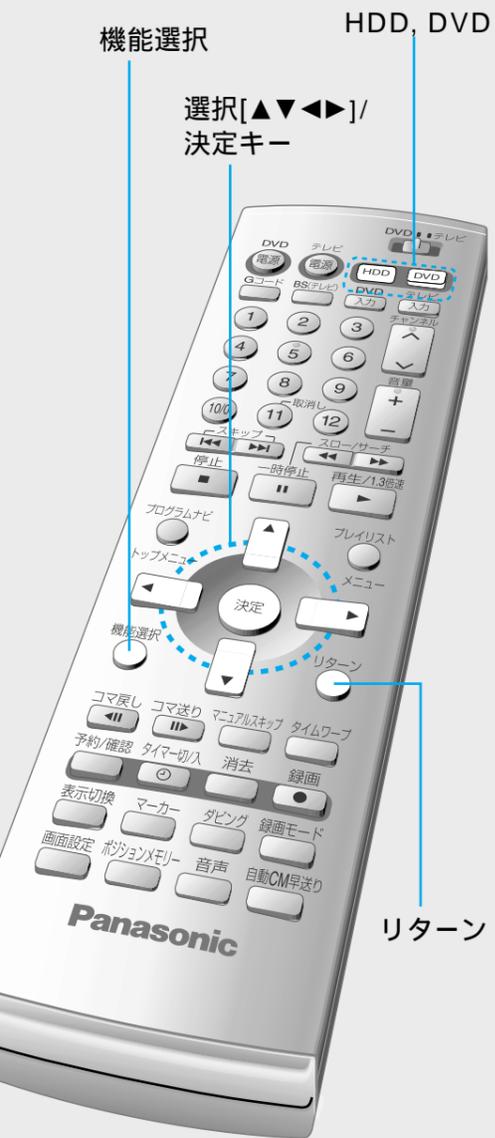
「自動CM早送り設定」は使えません。
録画モードは以下のように設定されます。

- 高速モード: 「DVD-R互換録画」を
「入」にして録った番組をDVD-Rへ
ダビングするときや、DVD-RAMへ
のダビング時
- ダビング元のモード: 「DVD-R互換
録画」を「切」にして録った番組を
DVD-Rへダビングするとき
(ただし、上の条件でディスクに収まら
ない時や、プレイリストのダビングでは
「FR」(P.21ページ)になります。)

残す

ダビングする

ディスク管理



準備： [HDD] が [DVD] を押して、編集したい映像が入っているドライブを選びます。カートリッジプロテクト (P.9 ページ) や番組プロテクト (P.34 ページ) を解除しておく。

1 停止中
機能選択
押す

2 ディスク管理
選び
決定する

3 編集する項目
選び
決定する

画面はディスクによって変わります

途中で終了するには → リターン

お知らせ

フォーマットを実行すると、元に戻すことができません。よく確認してから実行してください(番組やディスクにプロテクト設定していても消去されます)。

DVD-Rをファイナライズすると...
5分以上の映像は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。ただし、「DVD-R 互換録画」(P.44 ページ)を「入」にして録った番組をHDDから高速モードでダビングしたとき、マーカーはチャプターとしての分割点になります。

ディスク名をつけたいとき

ディスクタイトル入力

誤消去防止の設定/解除

ディスクプロテクト

RAM

内容を消去したいとき

全番組消去

HDD RAM

HDD フォーマット

HDD

フォーマット

RAM

DVD-Rを他のプレーヤーで再生したいとき

トップメニュー

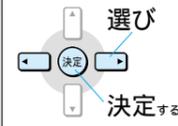
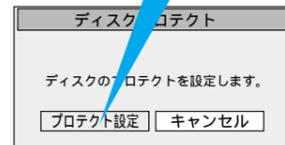
ファイナライズ

DVD-R

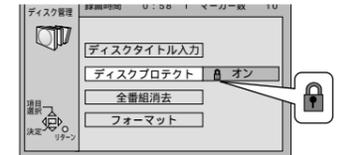
「タイトル入力」(P.42 ページ)

RAM DVD-R

プロテクト設定



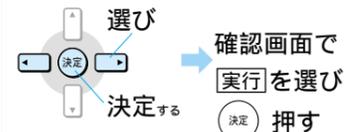
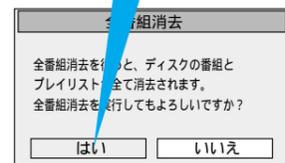
入力したタイトルは、機能選択画面に表示されます。



設定したディスクに「」が表示されます。

■番組とプレイリストを全て消去する → 全番組消去

「はい」

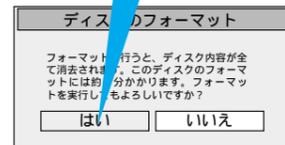


パソコンのデータなどは消去されません(フォーマットすると消去されます)。

■HDDの内容を全て消去する → HDDフォーマット

■ディスクの内容を全て消去する、未フォーマットのDVD-RAMを使う → フォーマット

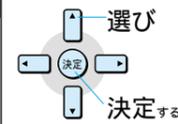
「はい」



フォーマット時のお願い
終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。(通常は数分、DVD-RAMでは最大約70分)
フォーマットを中止するには2分以上たってから[リターン]を押す(ただし、再度フォーマットが必要です。)
DVD-RやCD-R/RWはフォーマットできません。

■トップメニューの背景を選ぶ → トップメニュー (ファイナライズ前のみ)

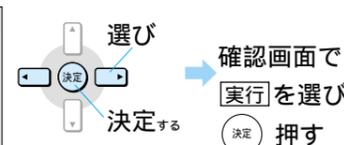
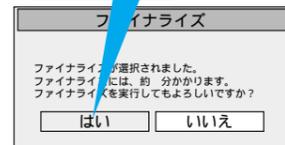
お好みの背景



ファイナライズ後に、再生する機器で表示されるメニューの背景を設定できます。

■DVD-Rを他のプレーヤーで再生可能にする → ファイナライズ

「はい」



ファイナライズ時のお願い
終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。(最大約15分)
本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。

	ファイナライズ	
	前	後
本機でのディスク表示	DVD-R	DVD-V
録画・編集/タイトル入力		x
他のプレーヤーで再生	x	

本機でファイナライズされたDVD-Rは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。DVD関連情報は当社ホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/dvd/index.html>

残す

ディスク管理

タイトル入力

HDD RAM DVD-R

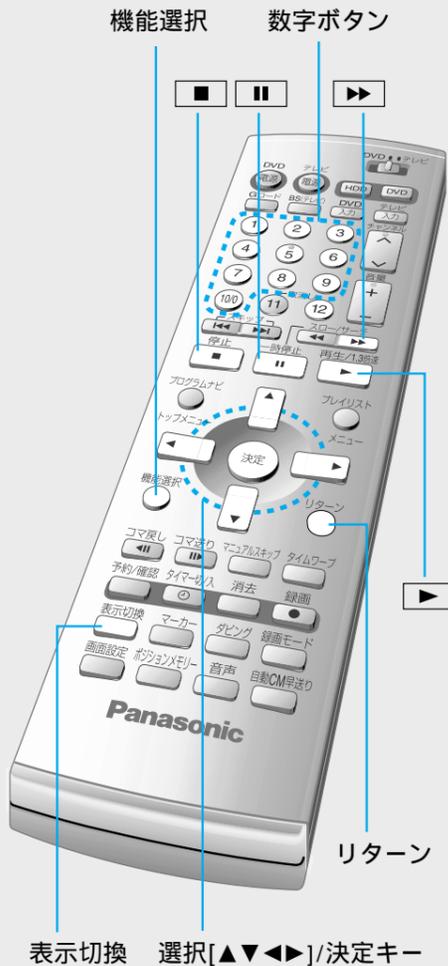
録画した番組などにタイトルをつけられます。各ページの「タイトル入力」の項目を選択してください。

タイトル入力できるもの	ページ
録画した番組	34
予約録画する番組	24,25
プレイリスト	36
ディスク	40

入力できる文字数

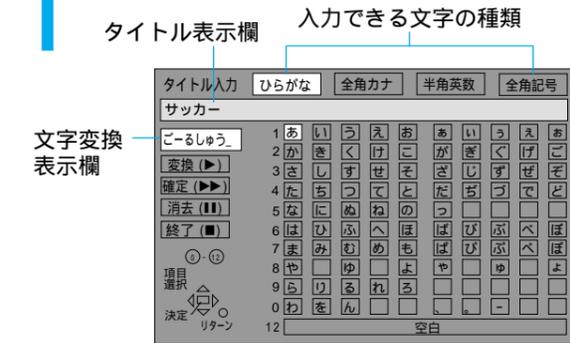
	タイトルの種類	半角英数	その他
HDD	ディスク	64	32
	番組*	64	32
RAM	プレイリスト	64	32
	番組	44	22

*予約録画時に入力できるのは全角22文字
入力したすべての文字が表示できない場合、プログラムナビなどの内容確認画面で確認できます。

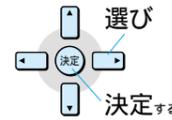


タイトルをつける
タイトル入力

1 タイトル入力画面を表示し

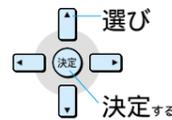


2 入力する文字の種類を選び



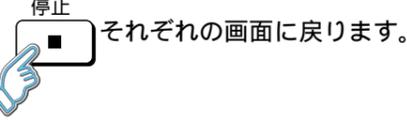
漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

3 入力する文字を選ぶ



- ひらがな入力するとき → [決定] (確定)
- ひらがなを漢字変換するとき
→ 1 [▶] (変換) 押す
2 [▲▼] で変換画面の候補を選び [決定] 押す
- 消去するとき → [消去] (消去)

4 タイトルを入れ終わったら



- 途中で終了するには → [リターン] (タイトルは入力されません。)

お知らせ

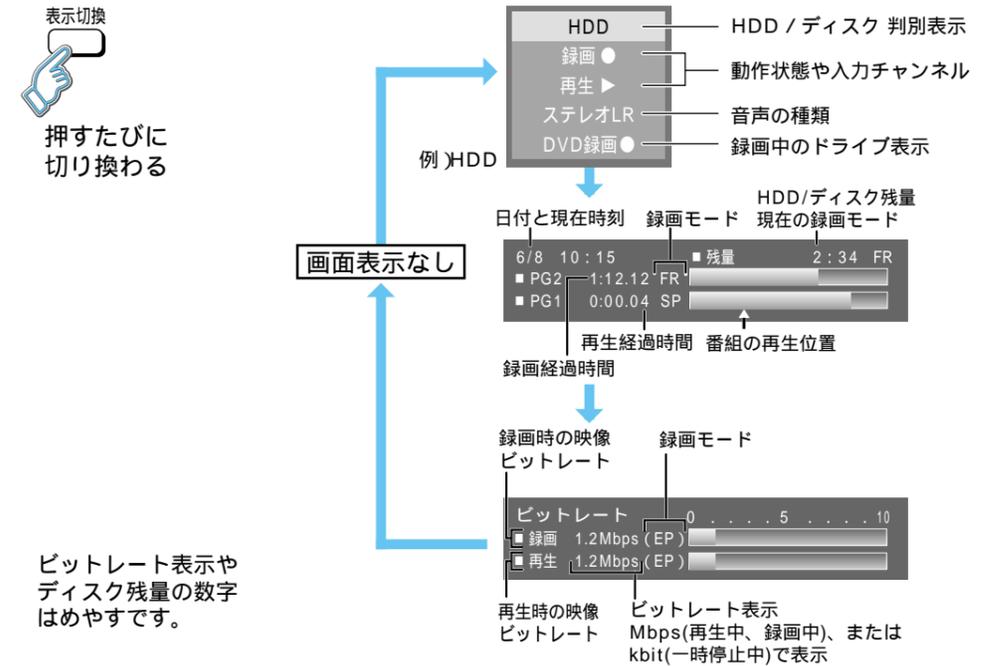
数字ボタン[0~10、12]でも文字入力ができます。

例. ひらがなの「す」を選ぶ

1. [3]を押す
2. [3]を2回押し、[決定] 押す



情報表示 / 時刻合わせ



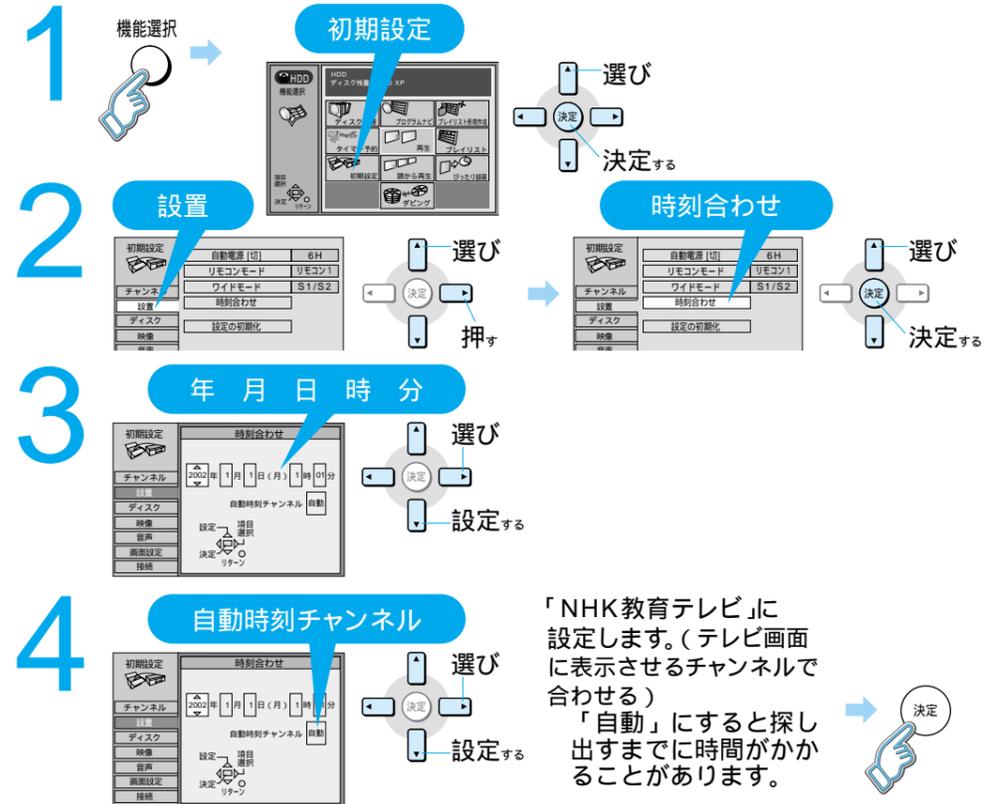
操作の
状態を
確認する

情報表示

- HDD RAM
- DVD-R DVD-A
- DVD-V VCD
- CD MP3

ビットレート表示やディスク残量の数字はめやすです。

本機はNHK教育テレビの時報(毎日12時と19時)を利用して自動的に時刻を修正します。時計の誤差が2分以上あるときは、時刻を合わせ直してください。



お知らせ

- 自動時刻合わせは以下のようなときは働きません。
- 自動時刻チャンネルを解除しているとき(「-」にしているとき)
 - 時報の時刻に本機の電源が入っているときなど

タイトル入力 / 情報表示 / 時刻合わせ / 便利機能

初期設定を変える

初期設定一覧

初期設定一覧をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。(変更方法 46 ページ)
設定内容は電源を切っても保持されます。下線部はお買い上げ時の設定です。

メニュー	設定項目	設定内容
チャンネル	市外局番チャンネル設定(46 ページ)	市外局番入力
	マニュアルチャンネル設定(46 ページ)	Po CH 表示 ガイド 微調整
設置	自動電源(切) 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	2H 6H 切
	リモコンモード(47 ページ)	リモコン1 リモコン2 リモコン3
	ワイドモード テレビのS映像入りに合わせて設定します。	S1(「S」や「S1」のとき) S1/S2 切: S映像入りに接続しないとき
	時刻合わせ(43 ページ)	(年/月/日/時/分) 自動時刻チャンネル
	設定の初期化 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。 (チャンネルの設定、時刻と視聴制限は除く)	する しない
ディスク	音声言語 DVD再生時の音声を選べます。	日本語 英語 オリジナル: ディスクの最優先言語で再生 その他****
	字幕言語 DVD再生時の言語(字幕)を選べます。	オート: 音声言語で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 日本語 英語 その他****
	メニュー言語 画面に表示される言語を選べます。	日本語 英語 その他****
	視聴制限 DVDビデオなどの視聴制限ができます。再生や設定の変更には、暗証番号の入力が必要です。(46 ページ) 暗証番号は忘れないでください。	レベル8 :すべてのディスクが視聴可 レベル7~1:制限レベルの記録されているディスク(成人向けや暴力シーンを含むもの)が視聴不可 レベル0 :すべてのディスクが視聴不可 ロック解除 暗証番号変更 レベル変更 一時解除
DVD-Videoモード DVDオーディオに収録された映像の再生方法を選べます。	入: DVDビデオとして再生(電源「切」または [] で「切」に戻ります。) 切: DVDオーディオとして再生	
DVD-R互換録画 HDDに録画するとき「入」にしておくと、DVD-Rへの高速ダビングができます。	入: 高速モード対応にする 切 - 画像は4:3で記録されます。 - 二重放送のときは「二重放送音声記録」(47 ページ)であらかじめ音声を選んでください。 - ハイブリッドVBR設定(47 ページ)は「ノーマル」になります。	

アイスランド : 7383	オランダ : 7876	ジャワ : 7487	ドイツ : 6869	ベンガル (バングラ) : 6678
アイマラ : 6588	カザフ : 7575	スウェーデン : 8386	ナウル : 7865	ベルシャ : 7065
アイルランド : 7165	カシミール : 7583	スロバキア : 8375	日本語 : 7465	ポーランド : 8076
アゼルバイジャン : 6590	カタロニア : 6765	スロベニア : 8376	ネパール : 7869	ボルトガル : 8084
アッサム : 6583	カリチア : 7176	スワヒリ : 8387	ノルウェー : 7879	マオリ : 7773
アフガル : 6565	韓国(朝鮮)語 : 7579	スンダ : 8385	ハウサ : 7265	マケドニア : 7775
アフリカーンス : 6570	カナダ : 7578	スペイン : 6983	ハンガリー : 7285	マライ(マレー) : 7783
アブハジア : 6566	カンボジア : 7577	ズルラー : 9085	バシキール : 6665	マラッタ : 7782
アムハラ : 6577	キルギス : 7589	セルビア : 8382	バスク : 6985	マラーヤラム : 7776
アラビア : 6582	ギリシャ : 6976	セルボクロアチア : 8372	バシユト : 8083	リンガラ : 7784
アルバニア : 8381	クルド : 7585	ソマリ : 8379	パンジャブ : 8065	マダガスカル : 7771
アルメニア : 7289	クロアチア : 7282	タイ : 8472	ヒンディー : 7273	モルダビア : 7779
イタリア : 7384	グアラニー : 7178	タタール : 8484	ビハール : 6672	モンゴル : 7778
イディッシュ : 7473	グジャラト : 7185	タミル : 8465	ビルマ : 7789	ヨルバ : 8979
インターリングア : 7365	グリーンランド : 7576	タガログ : 8476	フィジー : 7074	ラオ : 7679
インドネシア : 7378	グルジア : 7565	タジク : 8471	フィンランド : 7073	ラテン : 7665
ウエールズ : 6789	ケチュア : 8185	チェコ : 6783	フェロー : 7079	ラトビア (レット) : 7686
ウオロフ : 8779	ゲール (スコットランド) : 7168	中国語 : 9072	フランス : 7082	リトアニア : 7684
ヴォラピュック : 8679	コーサ : 8872	チベット : 6679	フリジア : 7089	リンガラ : 7678
ウクライナ : 8575	コルシカ : 6779	ティグリアニア : 8473	ブータン : 6890	ルーマニア : 8279
ウズベク : 8590	サモア : 8377	ブルガリア : 6671	ブルガリア : 6671	レトロマンス : 8277
ウルドゥー : 8582	サンスクリット : 8365	ブルターニュ : 6682	ブルターニュ : 6682	ロシア : 8285
英語 : 6978	ショナ : 8378	ヘブライ : 7387	ヘブライ : 7387	
エストニア : 6984	シンド : 8368	ベトナム : 8673	ベトナム : 8673	
エスペラント : 6979	シンハラ : 8373	トルコ : 8482	トルコ : 8482	
オーリヤ : 7982		トンガ : 8479	トンガ : 8479	

メニュー	設定項目	設定内容
映像	3次元Y/C	△: 受信映像の細かい模様のズレを抑える 切: 残像現象を軽減
	ハイブリッドVBR	アドバンス : 解像度を自動で切換え、効率的に録画 ノーマル : 解像度を固定して録画し動きの速い映像をなめらかに再生
	スチルモード 静止画像の表示方法が選べます。	オート フィールド : 動きのある映像や「オート」時にブレが生じるとき フレーム : 「オート」時に細かい絵柄などが見えにくいとき
	シームレス再生 プレイリストのシーンのつなぎ目を再生する状態が選べます。	△: なめらかに再生(早見再生やLPCM音声では動きません。また、位置がずれることがあります) 切: 精度良く再生(つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります)
	早送り時の音声と1.3倍速再生	△: 早送り1速時に音声が聞こえる 設定にかかわらず音声が聞こえ 切: 聞こえない(早見再生はできません) るディスクがあります [DVD-A]
音声のダイナミックレンジ圧縮 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	入:(ドルビーデジタルのみ働きます) 切	
二重放送音声記録 DVD-Rに記録する二重放送の音声を選べます。 LPCMで記録する二重放送の音声の種類を選びます。	主音声 副音声 (外部入力からDVD-Rに録音した二重音声は、本機では切り換えできません)	
デジタル出力	[決定] を押して、さらに設定します。	
音声	PCM ダウンサンプリング変換 サンプリング周波数 96 kHzまたは88.2 kHzで収録された音声を48 kHzまたは44.1 kHzに変換する(入)かしない(切)かを選べます。	入: 96 kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続 切: 96 kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続 ただし、176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわらず48 kHzまたは、44.1 kHzに変換されます。
	Dolby Digital ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う「Bitstream」で出力するか、「PCM(2ch)」で出力するかを設定します。	Bitstream : ドルビーデジタルロゴのある機器に接続するとき PCM : ドルビーデジタルロゴのない機器に接続するとき 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。
	DTS DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う「Bitstream」で出力するか、出力しない(切)かを設定します。	Bitstream : DTSデジタルサウンド ロゴのある機器に接続するとき 切: DTSデジタルサウンドロゴのない機器に接続するとき  ドルビーデジタル  DTSデジタルサウンド
	記録音声モードの設定[XP時] 録画モードがXP時に、記録する音声の種類が選べます。	Dolby Digital LPCM: (録画モードXP以外では、「Dolby Digital」になります)
画面設定	オンスクリーン表示(オート) 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。	△ 切(表示しない)
	ブルーバック 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。	△ 切(表示しない)
接続	FLディママー 表示窓の明るさ調節です。節電の「オート」で、電源「切」時の消費電力が約0.4Wになります。	常時明 常時暗 オート: 再生中は暗くなり、電源「切」時は全消灯、ボタン操作時に一時的に明るくなります。
	接続するTV	4:3 [インターレース(525I)] 4:3 [プログレッシブ(525P対応)] 16:9 [インターレース(525I)] 16:9 [プログレッシブ(525P対応)]
接続	TVアスペクト (4:3)設定 4:3テレビでの、16:9映像の映し方を選べます。	DVD-Video パン&スキャン: 左右の切れた映像(パン&スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生) レターボックス: 上下に帯のある映像 DVD-RAM スルー: 録画された映像の縦横比 パン&スキャン: 左右の切れた映像 レターボックス: 上下に帯のある映像

便利機能

初期設定を変える

初期設定を変える (つづき)

初期設定一覧 (P.44 ページ) をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。設定内容は、電源を切っても保持されます。

1 停止中 機能選択 押す 例「リモコンモード」設定画面

2 初期設定 選び 決定する

3 メニュー 選び 押す

4 設定項目 選び 決定する

5 設定内容 選び 決定する

一つ前の画面に戻るには リターン 押す

視聴制限の暗証番号を入力する

暗証番号入力画面

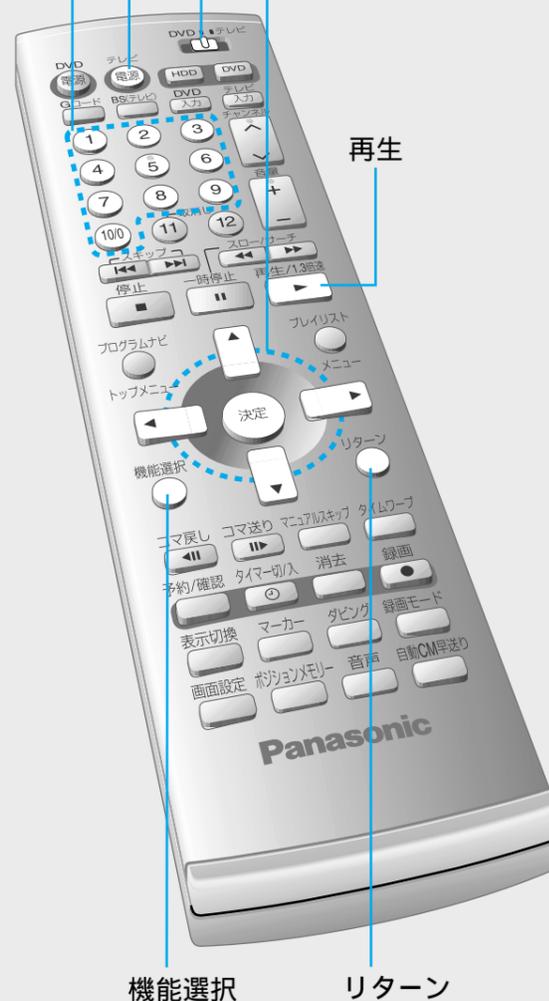


数字ボタンで暗証番号 (4ケタ) を入力する数字を消すには ◀ 押す。

決定 2回押す

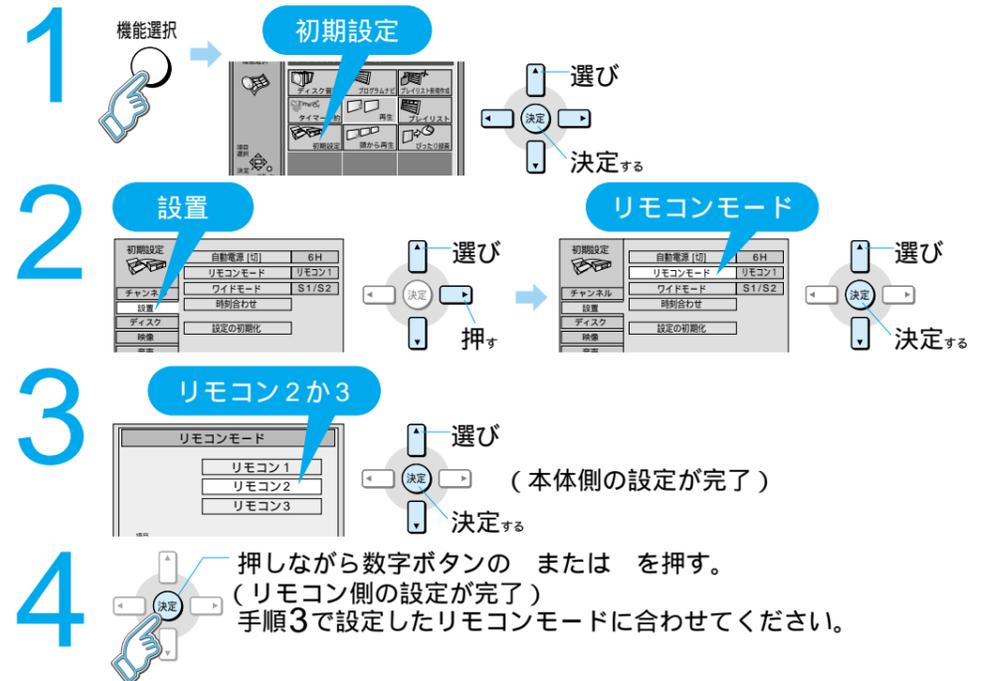
暗証番号は忘れないでください。

数字ボタン
電源(テレビ)
DVD/テレビ
選択 [▲▼◀▶]/決定キー



リモコンの設定

通常は変更する必要はありません。本機のリモコンで他の機器が誤動作する場合や、Irシステム(市販)を利用する場合は変更してください。



本機のリモコンで他の機器が誤動作するのを防ぐ
リモコンモード

設定を終了するには リターン を数回押す

表示窓に「U12」が表示されたら「REMOTE」以下の数字を確認して、手順4をやり直す



メーカー番号(2ケタ)
テレビ 押しながら 押す

“DVD/テレビ”を“テレビ”にすると、電源(テレビ)チャンネル、音量の操作ができるようになります。働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。

メーカー名	番号	メーカー名	番号
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	松下	01、10
東芝	04	三菱	22、23
パイオニア	13	三菱	08、12
ビクター	14	NEC	06、15

下線付きのテレビでは「今すぐ再生」(P.44 下記)ができます。メーカー番号が複数あるときは、入力してみて操作可能な番号を選んでください。

本機のリモコンでテレビも操作する

「今すぐ再生」を設定する (テレビのビデオ入力1に接続している場合のみ) 設定を「入」にすると、[▶]再生)や [プログラムナビ] を押したとき、自動的にテレビの入力を本機に切り換えられるようになります。

リモコンをテレビに向け 再生/1.3倍速 押しながら 電源 押す 操作するたびに今すぐ再生「切」↔「入」

初期設定を変える (つづき) / リモコンの設定

便利機能

主な仕様

電源	AC 100 V 50 / 60 Hz
消費電力	約30 W 待機時：約2.5 W (電源「切」時) 〔約3.0 W(時刻表示点灯時) 約0.4 W(時刻表示消灯時)〕
外形寸法	430(幅)×300(奥行)×79(高さ)mm
質量	約4.5 kg
許容周囲温度	+5 ~ 40
許容相対湿度	10 ~ 80%RH(結露なきこと)
記録可能なディスク	DVD-RAM 12 cm(4.7 GB / 9.4 GB) DVD-RAM 8 cm(2.8 GB) DVD-R 12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0) DVD-R 8 cm(1.4 GB for General Ver.2.0)
記録方式	DVD-RAM：DVDビデオ録画規格準拠 DVD-R：DVDビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間(4.7 GBディスク使用時) XP：約1時間、SP：約2時間、 LP：約4時間、EP：約6時間 最大106時間(内蔵HDD使用時) XP：約17時間、SP：約34時間、 LP：約68時間、EP：約106時間
再生可能ディスク	DVD-RAM 12 cm(4.7 GB / 9.4 GB) DVD-RAM 8 cm(2.8 GB) DVD-R 12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0) DVD-R 8 cm(1.4 GB for General Ver.2.0) DVD-Audio(2ch) DVD-Video 音楽用CD(CD-DA) ビデオCD(VCD) CD-R/RW(CD-DA、VCD、MP3フォーマットのディスク)
内蔵HDD容量	80 GB
時計	クォーツ制御 24時間表示 デジタル表示
プログラム数	1カ月 32プログラム
停電保証期間	約5年
音声方式	
記録圧縮方式	Dolby Digital : 2ch記録 リニアPCM : 2ch記録 (XPモードのみ切換可)
アナログ入力	入力端子 : ピンジャック(LINE) 端子数 : 3系統 基準入力 : 309 mVrms 入力レベル：FS 2 Vrms(1kHz、0dB) 入力インピーダンス：47 k
アナログ出力	出力端子 : ピンジャック(LINE) 端子数 : 2系統(2ch) 基準出力 : 309 mVrms 出力レベル：FS 2 Vrms(1kHz、0dB) 出力インピーダンス：1 k 負荷インピーダンス：10 k
デジタル出力	出力端子 : 光コネクタ (PCM、ドルビーデジタル、DTS対応) 端子数 : 1系統

テレビジョン方式	
映像方式	NTSC方式 525本 60フィールド
アンテナ受信入力	VHF : 1 ~ 12 CH 75 UHF : 13 ~ 62 CH 75 CATV : C13 ~ C63 CH 75
映像方式	
記録圧縮方式	MPEG2(Hybrid VBR)
映像入力	入力レベル : 1.0 Vp-p(75) 入力端子 : ピンジャック(3系統)
S映像入力	Y入力レベル : 1.0 Vp-p(75) C入力レベル : 0.286 Vp-p(75) 入力端子 : S端子(3系統)
映像出力	出力レベル : 1.0 Vp-p(75) 出力端子 : ピンジャック(2系統)
S映像出力	Y出力レベル : 1.0 Vp-p(75) C出力レベル : 0.286 Vp-p(75) 出力端子 : S端子(2系統)
D1/D2映像出力	Y出力レベル : 1.0 Vp-p(75) P _B /C _B 出力レベル : 0.7 Vp-p(75) (525 P/ P _R /C _R 出力レベル : 0.7 Vp-p(75) 525 I) 出力端子 : D端子(1系統)

VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

プログレッシブ対応テレビのご紹介(当社製のみ)

テレビタイプ	品番(TH-)			
BSデジタルハイビジョン	36DH200	36D20	32D20	28D10
	36DH100	36D10	32D10	
	36D100	32D100	28D30	
	36D30	32D30	28D20	
ハイビジョン	36HG1	36FH1	32FH10	28HW3
	36FH10	32HG1	32FH1	28HW2
プログレッシブワイド	36FP50	32FP50	32FP10	28FP20 28FP15 28FS10
	36FP30	32FP30	32FS10	
	36FP25	32FP25	28FP50	
	36FP20	32FP20	28FP30	
	36FP15	32FP15	28FP25	
プログレッシブDVDビデオ内蔵ワイド液晶	33FP2	29FP5	29FP3	29FP2
ワイド液晶	15DT2	15LV1		
	15DTX1			
4:3液晶	22LT1	15LT1		
	20TA3	17TA3	14TA3	
	50PHD3	42PM30	42PXS10	37PM20 37PM2
50PH50	42PM20	37PAS10		
50PXS10	42PM2	37PD10		
42PD2	42PX10	37PD2		
42PM50	42PAS10	37PM50		
リアプロジェクター	47FP10	48FH10		
液晶プロジェクター	AE300	AE200	AE100	

(品番は2003年3月現在のものです)

用語解説

- サ サンプルング周波数**
 サンプルングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1秒間に刻む回数をサンプルング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。
- タ デコーダー**
 DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。
- ハ パン&スキャン/レターボックス**
 DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面の縦横比が16:9)を前提に制作されているため、縦横比が4:3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。
 パン&スキャン：映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。
 レターボックス：画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現します。
- フィルム素材/ビデオ素材**
 一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。
 フィルム素材
 フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの。(映画撮影のフィルムは、24コマ/秒で記録されています)
 ビデオ素材
 映像情報が30コマ/秒で記録されているもの。
- フレーム/フィールド**
 フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。
 フレーム = フィールド + フィールド
 フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画質は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
- プレイバックコントロール(PBC)**
 ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。(本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。)
- A Bitstream(ビットストリーム)**
 圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。
- D D1/D2映像出力**
 S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本端子はプログレッシブ映像出力(525P)にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。
- I I/P/B**
 DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。
 I-picture : 共用データの基準として単独で記録される画面
 P-picture : 過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面
 B-picture : I/P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面
 I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。
- M MP3(MPEG Audio Layer 3)**
 元の音質をあまり損なうことなく音声10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。
- S S映像出力**
 映像信号をカラー(C)信号と輝度(Y)信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。
 本体 テレビ
 S映像出力端子S1 : S1のみに対応
 S映像出力端子S1/S2 : S1とS2に対応
 S1映像信号
 4:3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16:9のサイズに戻して映します。
 ディスク内の映像 → 画面の映像
 S2映像信号
 S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱい映し出します。
 ディスク内の映像 → 画面の映像

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問合せ先：(社)私的録画補償金管理協会
☎ 03-3560-3107(代)

	Q(質問)	A(回答)	ページ
設置/接続	ドルビーデジタルやDTSなどの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	本機だけでは楽しめません。6本のスピーカーの他に、デジタル接続の場合、ドルビーデジタルやDTSデコーダー搭載アンプが必要です。ただし、本機ではDVDオーディオ再生が2ch(ステレオ)のため、DVDオーディオのマルチチャンネル音声は楽しめません。	14
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	-
	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	コンポーネントやD端子は、DVDに記録されたままの状態では信号を出力するため、S端子より、さらに忠実に色を再現します。	12 13
	LDを接続できるか	外部入力(L1~L3)に接続できます。	13、27
	引っ越しても使えるか	東日本、西日本に関係なく使えます。	-
	海外でも使えるか	本機は日本国内専用です。海外では使用できません。	-
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	映像方式がNTSCであれば再生できます。DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	8
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることを表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	-
	DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか	DVD-R、CD-R/RWは使用できます。(ディスクの状態により使えないことがあります。また、フォーマットはできません。) DVD-RWは使用できません。 CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rは録画/編集できません。	-
	ビデオやDVDから録画できるか	市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされており、その場合は録画できません。	-
録画や録音	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	本機で録画したDVD-Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVD-R再生対応機器で再生できます(ただし、すべての機器で再生保証するものではありません)。また、記録状態によって再生できない場合があります。	40
	本機にデジタル信号を録音できるか	録音できません。	-
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	録音できます。DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 「PCMダウンサンプリング変換」入「Dolby Digital」PCM 「DTS」切(ただし、ディスクがデジタル録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数48kHzへ対応していることが必要) DTS信号やMP3信号は録音できません。	45 -
	DVD-RAMは何回書き換えできるか	使用状況により異なりますが、10万回程度まで書き換えできます。	-
	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか	できます。ただし、DVDドライブ選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている時やXPモードでLPCM音声の録画中は切り換えできません。また、「DVD-R互換録画」が「入」のときも、音声の切り換えができません。(これらの音声は録画前に「二重放送音声記録」で切り換えられます。)	44 45
	CSやBSの放送を見ることができるか	CSやBSのチューナーなどを本機の外部入力(L1~L3)に接続し、チャンネルでL1~L3を選ぶと見ることができます。有料放送を見るには放送会社との受信契約が必要です。	14
CS・BS放送	CSやBSの放送を予約録画できるか	接続したチューナーがIrシステムに対応した機器の場合、Irシステムを使って録画することができます。(接続した機器の説明書をご確認ください。) 接続したチューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。	- 27
	ハイビジョン放送は録画できるか	M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力(L1~L3)に接続し、チャンネルでL1~L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	13

BSデジタル放送の映画などには、著作権保護のため、複製が一度しかできない映像が含まれていることがあります。このような映像を録画するには、「CPRM」対応のディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、録画したこれらの映像は複製できません。

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました。決定ボタンを押してください。	[決定]を押すと、復旧動作を行います。復旧動作中は操作できません。	-
ディスクが入っていません	ディスクが裏返しになっている。	20、28
記録できないディスクが入っています	このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください	40
フォーマットできません	DVDオーディオ、DVDビデオ、音楽CD、ビデオCDやMP3など、本機で記録できない方式のディスクやファイナライズ後のDVD-Rが入っている。	
非対応ディスクが入っています	本機で使用できないディスクが入っている。	2
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています	DVD-RAMカートリッジのプロテクトを解除してください。	9
プロテクトされたディスクが入っています	番組にプロテクトがかかっている。ディスクプロテクトがかかっている。	34 40
録画を正常に終了できませんでした	録画した番組が録画禁止の番組だった。	-
ディスクがいっぱい記録できません。	不要な番組を消去する(HDD、DVD-RAMのみ)新しいディスクを使う	34、40
番組数がいっぱいで記録できません	ディスクに傷や汚れがある。	-
ディスクへの書き込みができません	ディスクを交換してください。	-
このディスクからはダビングできません。	[▲]を押して、ディスクを取り出してください(電源が切れます)。	-
予約チャンネルを合わせてください	ダビングが許可されないディスクが入っている。HDDへダビングはできません。	21
再生できない地域番号のディスクです	ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	24
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています	本機で再生できるDVDビデオは、リージョン番号が「2」「ALL」「2」を含むものです。それ以外は再生できません。	-
再生できません	このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています。視聴制限を変更してください。	44
再生できません	ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	-
再生できません	非対応のディスク(放送方式が異なるディスクなど)を再生した	-

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	ディスクに汚れや傷が付いている。録画や再生、編集できません。DVD-RAM/PDレンズクリーナーの作業が終了した。[▲]で取り出してください。	8 -
RECOVER	停電または、動作中に電源コードが抜けた 復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	-
UNSUPPORT	本機で録画や再生できないディスクを入れている。	2
HARD ERR	電源を入れ直しても症状が変わらない。お買い上げの販売店にご相談ください。	-
PROG FULL	すでに32件の予約がされています。不要な予約を消してください。	26
U12 REMOTE (数字)* *(数字)は1~3のいずれかが表示	本機とリモコンのリモコンモードが違う。リモコンモードを合わせてください。	47
U14	本機の内部温度が上昇している。安全のため動作停止中。表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、後面の冷却用ファンの周りを空ける。	-
U99	本機が正常に動作しない。本体の電源[U/I]を押して、電源を切/入する。	-

故障かな!?

故障かな?と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている。	12
	電源が自動的に切れる	節電機能「自動電源[切]」が設定されている。 安全装置がはたらいている。 本体の「電源」(U/I)を押し、電源を入れる。	44 -
表示	表示が暗い	「FLディマー」設定で明るさを変える。	45
	「0:00」が点滅している	時刻を合わせる。	43
	録画時間表示が実際と違う	表示窓の時間表示や、画面の残量表示は実際より増減することがあります。	-
ボタン操作	MP3の再生時間が実際と違う	早送り/早戻し中は、表示時間がずれることがあります。	-
	テレビが操作できない リモコンが働かない	テレビのメーカー番号を合わせる。 本体とリモコンのリモコンモードを合わせる。 電池が切れているか入っていない。 リモコンと本機の間には障害物がある。(ラックなどの色つきガラスも含む) 受光部に、日光などの強い光が直接当たっている。	47 47 10 -
再生	操作できない	ドライブ選択が間違っている。 ディスクによっては一部操作ができません。 外部入力自動録画の待機中(「EXT Link、①点灯」) 本体の[外部入力自動録画]を押す(「EXT Link、①消灯」) 本体内部温度が高い(「U14点灯」)「U14」が消えるまで待つ。 安全装置が働いている。 本体の「電源」(U/I)を押し、電源を「切」入する。 切れない場合は約10秒押し続けるか電源プラグを抜き、約1分後に入れる。	20、28 - 27 -
	ディスクが取り出せない	本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の「[停止]」と「[チャンネル]」を同時に約5秒間、長押ししてください。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	-
再生	再生できない、すぐ停止する	ディスクの裏表が逆になっている。ラベル面を上にして正しく入れる 本機で使えないディスク、未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。 汚れや大きな傷、そりなどがある。	20、28 2 -
	DVDビデオを再生できない	視聴制限が設定されている。	44
	音声や字幕の言語が切り換わらない	複数の言語が収録されていない 画面設定では切り換わらないディスクがあります ディスクのメニューを使う。	- -
	字幕が出ない	字幕が収録されていない。 画面設定の「字幕情報」が「入」になっていない	- 33
	アングルが切り換わらない	複数のアングルが収録されていない。	-
	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。 [DVD]を押し[▲]を押して、トレイが開いている状態で、本体の [◀◀ / ◀]と[▶▶ / ▶▶]を同時に5秒以上押す。	-
	早見再生ができない	録画モードをXPかFRにして録画しているときはできません。RAM 「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「切」になっている。	- 45
録画や予約	録画できない	ディスクが入っていないか、録画できないディスクが入っている。 DVD-RAMがフォーマットされていない。 ディスクプロテクトやカートリッジプロテクトされている。 録画制限のある番組を録画しようとした。 ディスクの残量がない。 不要な番組を消去するか、新しいディスクを使う。 ファイナライズしたDVD-Rは録画できません。 DVD-Rのそう入や電源「入」切を繰り返すと、録画できなくなることがあります。	2 40 9、40 21 34 40 -
	Gコード予約ができない	ガイドチャンネルが正しく設定されていない。 同じガイドチャンネルが複数設定されている。 不要なチャンネルを削除する。	17 17
	予約録画できない	予約内容が間違っているか、予約録画の時間帯が重なっている。 「①」が点灯していない。 [① タイマー切/入]を押す(「①点灯」) 時刻が合っていない。	26 24、25 43
	[] (停止)を押しても、 予約録画や外部入力自動録画が 停止しない	予約録画のときは[] (停止)を押す(「①消灯」)。 外部入力自動録画のときは本体の[外部入力自動録画]を押す。 (「①」でEXT Link 消灯)	24 27

次のような場合は、本機の故障ではありません

周期的なディスクの回転音が出る
早送り/早戻しすると映像が乱れる
気象条件が悪いため、受信映像が乱れる
BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画や予約	終了後も予約内容が消えない	毎日・毎週予約では予約内容が残ります。(故障ではありません)	25
	番組を消しても残量が増えない	DVD-Rに録画している場合は、番組を消去しても残量は増えません。	-
	外部入力自動録画できない	CSチューナーは、本機の外部入力1(L1)に接続してください。	14
編集	録画した番組が消えた	録画や編集時に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れると、番組が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。フォーマットする(HDD、DVD-RAM)か、新しいディスクが必要です。 消えた番組や、使えなくなったディスクは保証されません。	40
	フォーマットできない	ディスクが汚れている 専用クリーナーできれいに拭いてください。 本機で使えないディスクを使っている。	8 2
音声	イン点、アウト点が設定できない	イン点とアウト点の間が3秒以内、またはイン点がアウト点の後ろにあると設定できません。 静止画部分では設定できません。 記録状態によって、作れるプレイリスト、シーンの数が減る場合があります。(通常はプレイリスト99、シーン999まで)	- -
	音が出ない 聞きたい音が出ない 音が小さい、おかしい	接続を確認する。アンプに接続している場合は、入力切り換えを確認する。 音声選択が間違っている。 [音声]で正しい音声を選ぶ。 サラウンドが設定されている 「サラウンド」を切る (カラオケディスクなど、ディスクによってサラウンド効果が出ません。) 音声出力方法を制限したDVDオーディオディスクを再生している。 ディスクジャケットなどを確認ください。 3ch以上のDVDオーディオ再生時、表示窓に「D.MIX」が表示されないディスクは、フロントの2チャンネルのみ再生されます。	12-15 30 32 -
プログレッシブ映像	音声切り換えられない	DVDドライブ選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている時やXPモードでLPCM音声の録画中は切り換えできません。また、「DVD-R互換録画」が「入」のときも、音声の切り換えができません。(これらの音声は録画前に「二重放送音声記録」で切り換えられます。) ディスク制作者の意図により音声切り換えられないディスクもあります。 光デジタル端子でアンプと接続し、「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。設定を「PCM」にするかアナログ接続で音声を出力してください。	45 -
	横:縦比4:3の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい 映像の一部が二重になる 画質調整が働かない	テレビの画面モードなどを使って調節してください。 調節できないときは「映像メニュー」で「プログレッシブ」を「切」にする。 「接続するTV」[ワイドモード]「DVD-Video」[DVD-RAM]の設定を確認。 ディスクの映像によって起こります 「プログレッシブ」を「切」にする。 映像によっては働かないことがあります。	33 44、45 33 -
テレビ画面	映像が出ない 映像が乱れる	テレビの入力切り換えが違っている 本機を接続した入力に合わせる。 HDD、DVD-RAM、DVD-Rに何も録画していない。 プログレッシブに対応していないテレビにつなぎ、プログレッシブ設定をした。 本体の[] (停止)と[タイムワープ]を同時に5秒以上押す。 ハイビジョン方式(MUSE)の端子に接続すると、音声が乱れたり、映らないことがあります。	- -
	接続後、テレビの映りが悪くなった	分配器を使っているときは、市販のブースターで改善できることがあります。	-
	本機を操作すると、テレビの画面が切り換わる	「今すぐ再生」が働いた 「切」にする。	47
	画面メッセージが出ない	「オンスクリーン表示[オート]」を「入」にする。	45
	ブルーバック(青い画面)にならない	「ブルーバック」を「入」にする。	45
	残像が多い	詳細画質設定で「3次元NR」「ブロックNR」「モスキートNR」を0にするか、「MPEG-DNR設定」を「切」にする。	33
CSやBS放送が映らない	CSやBSのチューナー、アンテナの接続を確認してください。	14	
有料番組が見られない	接続した機器の設定を確認してください(録画制限のある番組もあります)。 WOWOWなどは、各放送局と契約が必要です。	-	
ハウリング(ピー)音が出る	モニター出力のあるテレビにつないで本機を再生するときは、本機の入力をテレビ以外に切り換えてください。	-	

故障かな

かな故障

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。

一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、DVD ビデオレコーダーの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

52～53ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品名	DVDビデオレコーダー	お買い上げ日	年 月 日
品番	DMR-E80H	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話  **0120-878-365**
フリーダイヤル
携帯電話・PHS等のご利用は... **06-6907-1187**

FAX  **0120-878-236**
フリーダイヤル

Help desk for foreign residents in Japan
外国人/海外仕様商品（ツアー商品他）等ご相談窓口
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

ナショナル/パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	函館 函館市西栲楳589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631
--	---	---	--

東北地区

青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	山形 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100	福島 福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301
--	--	---	---	--	---

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380
---	---------------------------------------	---	---	--------------------------------------	---	--	--	---	--

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	大阪 大阪府北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645
---	--	--	---	--	--

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	岡山 岡山県窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011	山口 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
--	--	---	---------------------------------------	--	---	--	---

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142	愛媛 松山市土居町750-2 ☎(089)971-2144
---	---	---	---

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
--	--	---	--	---	---	--	---	--

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

保証とアフターサービス

故障

55

RQT6983

54

RQT6983